臺灣日日新報 夕刊
一月十四日

臺灣總督の後任は川村竹治氏に内定

發令は本月下旬ごろ

太田總督近く上京して辭表提出

【東京十三日發電通】太田臺灣總督は來る二十日頃上京し辭表を提出することとなつたので政府は後任に元總督川村竹治氏を推すに内定し本月下旬發令さるることとなつた

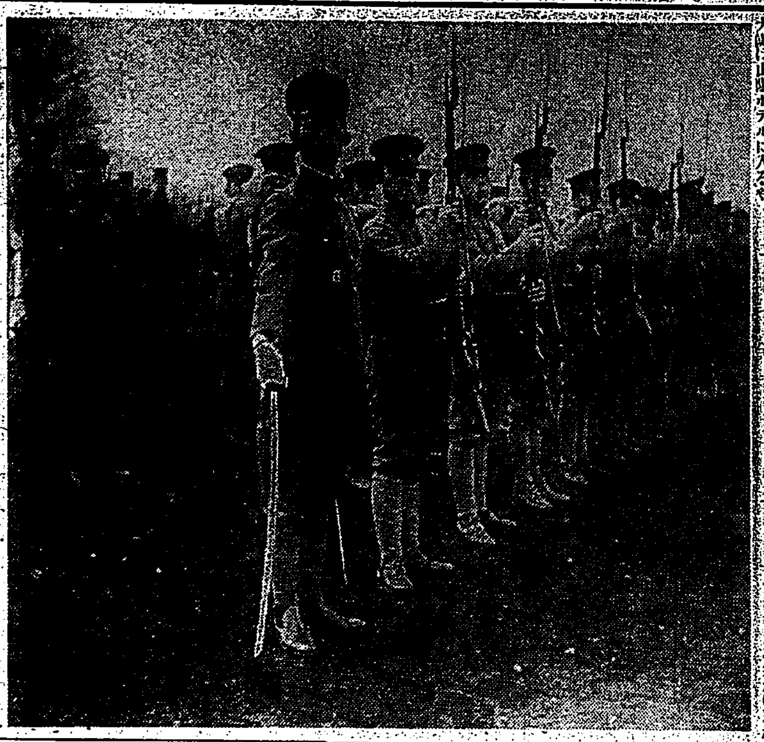
（寫眞は臺灣總督に内定した川村竹治氏）

國民の決意一つで難局は突破出來る

芳澤大使下關で語る

【門司十三日發本社特電】歸途の汽船で十三日夕下關に着いた芳澤大使は山陽ホテルに入るや「聯盟理事會以來一日として心の安まつた事もないが理事會閉會と共に歸つたので勞々疲勞して居るが而し本國の土を踏んで家に歸つたやうになんとなく氣がゆつたりするよ」とにつこりして語る

滿洲の事情は出來るだけ詳しく見聞して來た、又京城で板垣參謀とも會見した、その内容は話せない、兎に角新國家の建設其の他一齊時局に對して私の意見は一言も云へない、ただ一つ國策の我が軍の警備は誠に手際であると感じてをる事だけ言つて置く、夫れから聯盟理事會は此の月二十五日から開かれる筈で五日間にプログラムが出來上る筈だ、今から其の前途を豫斷するわけには行かぬが滿蒙問題は重要な議題となるべく恐らく三回の理事會の經過から見て我が國は愼重な態度と非常な決心とを要するが國民の決意一つで難關は突破し得られるのである、米國は第三國には表面に立たず裏面でよく働いて呉れた、多分今度も表面に立たぬかも知れぬ、ブリアン氏は氣の毒な程精神を勞して病氣になつたのだ、それから佛國陸相の逝去は全く知らない、若し事實ならば聯盟の事に打たねばならぬと語り下關市主催の歡迎晩餐會に臨んだ後午後八時の特急で東上した



秩父中隊長の宮の御英姿　陸軍始觀兵式擧行は六日午前十時より代々木練兵場にて近衛、第一兩師團の將兵參加盛大に擧行された

帝國政府の對米回答

十四日中に正式決定

米國大使に手交すると共に外務省から之を中外に公表

【東京十四日發電通】アメリカ政府の七日付覺書に對する帝國政府の回答書は十四日正式決定の運となつたので、犬養外相は十四日中にアメリカ大使フオーブス氏に之を手交することとなつた、尚政府は右回答において滿洲政權問題、門戸開放、九ケ國條約、不戰條約等に關する政府の根本的態度を闡明し、之と同時に之を以つて帝國政府の聲明書に代はらしむべく、十四日夕刻外務省より中外に公表することとなつた

地方長官會議

十三日召集

十四、五兩日開會

【東京十四日發電通】地方長官會議は十三日愈々召集され午後一時何れも首相官邸に參集した、會議は十四、五兩日開催される

若槻民政總裁 天機奉伺

不敬事件に關しけふ參内

【東京十四日發電通】若槻民政總裁は病氣全快し十三日伊豆伊東の別莊より歸京せるを以て今回の不敬事件に關し十四日午前十時參内

臺北市協議會豫定繰上げ

二十二日から開催

臺北市の協議會は本月末開催の豫定であつたが當局幹部の異動で其頃には市役所は事務多忙を極めるので豫定を繰上げ來る二十一日頃から開催することに豫定を變更した、多分二十一、二、三日の三日位となる模様である

青島市長から謝罪的回答來る

市黨部は下級黨部に糾彈され首腦者何れへか逃走

【青島十三日發電通】我が總領事館の嚴重抗議に對し民國日報の不敬事件に關し流石の胡若愚市長も恐縮し川越總領事の嚴重抗議に對し謝罪的回答を寄越した、一方市黨部及び民國日報は其の不敬記事で第一號命令に移し「日本人黨部を放火せよ」等の過激的記事の號外を印刷中の所、陸戰隊で市黨部と反日會は下級黨部から糾彈の火の手を擧げたので、市黨部首腦者は食糧として帶本部を引拂ひ何れにか逃走した

不敬記事問題の交渉は終結を告ぐ

青島總領事館から發表

【青島十三日發電通】總領事館發表、本月所載の民國日報の不敬記事に關しては日本總領事館、市政府間に於て交渉中なりし所、市長は本件記事を極めて遺憾なりとし總領事と會見の際陳謝の意を表明せる外

一、十二日公文を以て正式に事件發生を遺憾とし日報社に對し嚴重な戒告を加へ陳謝文を掲載せしむると共に將來再び斯る記事に對して特に注意を拂ひ親交を厚くすべき旨申越せり

二、民國日報社長は十三日午後川越總領事を往訪し深く陳謝の所あり且つ將來絶對にこの種事件を惹起することなき旨申出

三、尚ほ市政府は民國日報社に日間の發行停止を命じ且つ該記事の撰題は用語不適當なる事を取消す事と共に陳謝文を掲載することとし

本件交渉は一應終結を告げたり

神宮、御陵に勅使御差遣

【東京十三日發電通】天皇陛下には來る一月二十六、七日頃伊勢神宮並に三陵多摩御陵に今回の不敬事件に御奉告あらせられる旨を御差遣あらせられる由で賢所には御自ら神宮、御陵へは夫々勅使を御差遣あらせられる御豫定である

千五百萬圓償還

【東京十三日發電通】大藏省發表 政府は一月十八日期日の大藏省證券一般會計分二億三千萬圓、專賣局分二千五百萬圓、計二億五千五百萬圓の内專賣局分千五百萬圓を償還し殘り二億四千萬圓を借替ふるに決定し内一億七千萬圓は入札發行を行ひ尚殘額七千萬圓は預金部引受けて發行することとなつた

政友公認候補に芳澤大使を推薦

郷里の選擧區で議會解散を見越し

【東京十四日發電通】政友會では芳澤大使の郷里新潟縣高田區から公認候補として推薦するに決し、十四日は議會解散を見越して大使の歸京を待つて交渉することとなつた

銘酒 白鹿

その日その日

○青島の市黨部が放火で焼け失せ支那の民衆が快哉を叫んでゐるとか、之れ民衆の狙い

○今回の不敬事件で支那政府も今日本に對して在留邦人を憤怒させてゐる、コレ限り日本に對する謝罪不足

○兵隊に突ぱれ最後の一兵に至るまで籠城して死んでゆく馬占山、その忠誠ぶり全く世界に冠絶

○議會は解散への一路を辿る外あるまい、解散回避は結局モノにならぬやうだ

○時局多難の時に總選擧でゴタゴタするは感心しない、然し選擧を重ねる毎に國民の政治意識が向上するは切めてものこと

○奉天省政府が匪賊討伐を始めるさうな、コレは獨立を宣言した時から當然やるべきもの、遅いぞ

○東北支那公使曰く南京新政府は寄合ひ世帶でしてね……全くだ、實力を持たぬ政府に何が出來る

○力士が協會に盾らうとする世の中、年寄衆もボヤボヤしてはゐられまいぞ

○築地署「空巢の事件があんな風だからね」といふ、あんな風つてどんな風なのだらう

○國恥紀念週間の趣旨、ぼつぼつ[illegible]、人様のことでなく自分自身の問題だ、謹んで讀め

ラヴアル氏に再組閣命令

佛國大統領から

【パリ十三日發聯合】大統領ドウーメ氏は本日ラヴアル氏に對し再組閣の命令を下した

組閣急速に行はれん

【パリ十三日發電通】佛大統領ドウーメ氏は十三日午後八時ラヴアル首相をエリゼー宮に招き内閣組織を依頼した所ラ氏は之を受諾した、組閣は急速に行はれるものと期待さる

ローザンヌ會議には代表を派遣せぬ

米國務長官が言明

【ワシントン十三日發電通】スチムソン國務長官は十三日米は二十五日より開會のローザンヌ賠償會議には代表を派遣せぬ旨を言明した

糖業聯合會との意見一致せず

直消分蜜糖販賣の大市場主義問題で

【東京十三日發電通】蔗商側と糖業聯合會代表との直消分蜜糖販賣の大市場主義問題に關する十三日の懇談會に於て蔗商側は大市場主義に反對し、意見の一致を見ず、蔗商側は再考を促した、尚糖業聯合會側は輸入港以外の地方には直接販賣せぬことを希望したが糖業聯合會側は之に[illegible]

木下前長官の送別會開かる

あす鐵道ホテルで

即日前長官は離臺

木下前長官は十五日上京につき郷友小栗、平山、内海、河村、荒木、宇賀、滋野各氏發起となり十五日午後一時から鐵道ホテルに於て送別會を開催することとなつた、會費二圓、出席希望者は十五日午前十時までに市役所秘書係（電話二九二六）宛に申込まれたい

第二遣外艦隊司令官から謝電

一月元日臺北市民から慰問電報を發したるに對し山海關沖にある第二遣外艦隊の津田司令官から臺北市役所に對し鄭重な謝電を寄せ陰ながら一同元氣に勤務を盡くしてゐる旨付加へて來た

新竹市協議會 廿五日開催

翌日に亙つて

【新竹電話】新竹市に於ける通常協議會は二十五、六の兩日市役所樓上にて開催さると

人事

▲野口高雄州知事　十四日來北（鐵道ホテル）

▲石井龍猪氏（臺南州内務部長）　十四日來北（鐵道ホテル）

▲島地中將　十九日馬公より高雄に、臺中に立寄り二十一日來北の豫定

▲太田吾一氏（臺中州知事）　一月十四日出府

◇…無絃琴…◇

臺灣總督府の總務長官は後藤新平氏以來岩手が握る傾向となり河原田稼吉氏にしてもさうであつた、御來人見、高橋、木下各長官とも大臣に至らなかつたが今度の平塚新長官は大垂端で明治八年生れの五十八歳、大學も三十五年出といふので若し選にでもなつてゐたら依然として官僚の格式▲栃木縣知事だけを六年もやつてゐたといふ關係もあり内閣書記官長などとは自然刎頸の仲であつたらう、昭和で東京帝大教授、農業試驗場技師の平塚英吉氏は弟に當つてゐる▲この間の福州事件では田村總領事も隨分苦しい立場に立つてゐるらしく事件發生このかた「不眠不休で働いてゐる」そのため臺灣總督府への報告も後れた」とて總領事の苦衷を訴へ諒解を求めて來たさうだ

怪女（61）

今井泰三作　京極佳夕畫

何か見捨てられた行作のやうに惨めに床上に投げ出された彼女の頭がありました。卓子に面を伏せたまま、彼女は死んだやうにいつまでも頭を上げないでゐるのです。ですから顔面は殆ど見えず、髪だけがそこに、海藻の塊りか何かのやうに、黒い塊まりを成してゐるのでした。例の束髪の付け髷が少しほつれかけて、抜け出したピンが一本、一尺ばかりのところに飛んでゐました。岡田の興奮のかなり烈しかつた跡がそれによつて知られます。

さすがに可哀相な氣もしましたが、その反對なものも私の氣持の中にありました。——それは、何か馬鹿らしい芝居を見たやうで、失笑したいやうな變な氣持なのでした。

「けふはこのまま引き取つたら何うですか……」

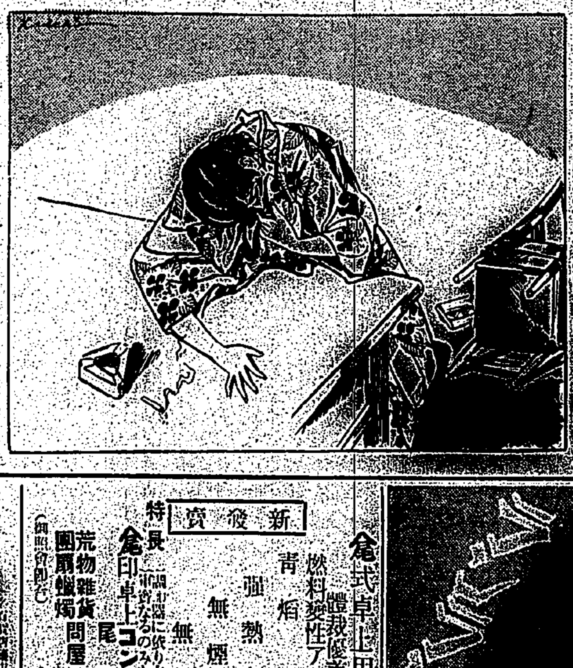
私は彼女の後ろに立つて言ひました。

英子は依然無言でした。重ねて私が二言三言いつても、何處までも彼女は無言でした。卓子に向つて弓形にたわんでゐる彼女の背中が、無言の非難をいつぱい私に投じてゐるやうでした。

私はソファーに戻つて來て。煙草に火を付けました。

——彼女が若し自分のものになつてゐたら、問題はないのだ。情人が撲たれるのは、自分自身がうたれることだ、たとひこつちに非があつたつて構はない、猛然として岡田に飛びかかつて行かれる。そしてそれは理窟を超越して、人間として許される行爲だ。が、彼女はさうではない。だから自分は何處までも冷靜と無熱の支配を受けなければならないのだ——

私はさう考へることによつて、自分の正當さを確かめました。そして改めて安心を覺えたのでありました。



やがて英子の姿が動き出しました。彼女は卓子から顔を起すと、ちよいと亂れた頭髪に手をやり、例のオペラバツクをとつて立ちあがりました。

私にも挨拶をしないで、すたすたと戸口に向つて歩き出しました。取り濟ました顔が私の方から見られました。その顔、少し充血のあとはあるが、別に泣いてはゐないやうでした。

泣いてはゐなかつたのか——

さう思ふと、却つて何だか私には凄惨な氣がしました。

直ぐに彼女の姿は室の入口に消えました。

「いや、大變の女だ……」

初めから何も知らない顔で茶を啜つてゐた男が、茫然と眺めたままで言ひました。

「叱ッ、K君がゐるぞ」

「馬鹿ッ、誤解するな」

私はソファーから怒鳴りました。

「アハハハハ。」

皆んな笑ひ出しました。それで部屋の中が明るくなりました。やつぱり皆が皆な、險悪な氣分でゐながら、いつのまにか知らずしらず重苦しい空氣に引摺込まれてゐたのでした。

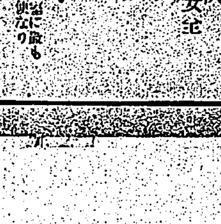
それきり英子は倶樂部には姿を見せませんでした。

私とも最後かと思ひましたら、やつぱり訪ねて來るのです。否、前よりも却つて執拗い位にたづねて來るのです。そしてたづねて來る時は、いつも倶樂部の近所まで來て、電話で私を呼び出すのが例でした。

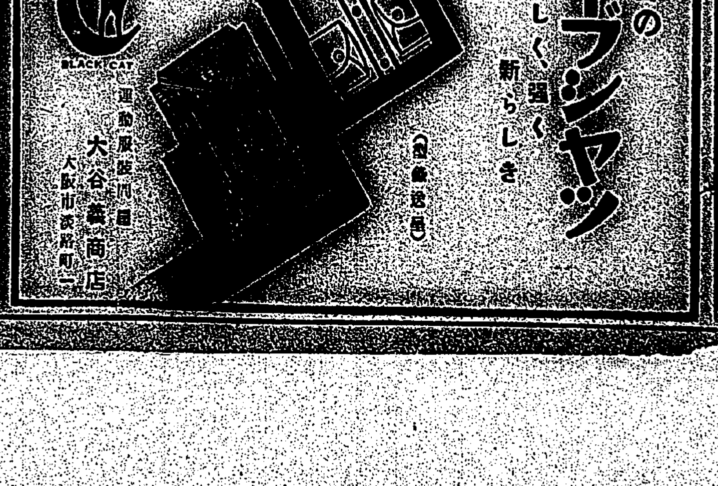
が、岡田の事件があつてから、最初に會つた時、彼女は猛烈な非難を私に浴びせかけました。

「あなたといふ方はまあ何といふ冷たい方、殘酷な方でせう？わたしそんな方だとは思はなかつたわ。弱い女が淺ましい男に打たれてゐるといふのに、それを平氣で傍觀してゐる——そんな卑怯な恥つてあるでせうか！」

新發賣
合式卓上用アルコール厨爐
體裁優美・堅牢・經濟・輕快
燃料變性アルコール火災絶對安全
青焔　強熱　無煙　無臭



合印卓上コンロ發賣元
荒物雜貨 團扇蠟燭 問屋 尾張屋號
合西垣重之助商店



花岡一郎の未亡人 遺兒を連れて再婚

花婿は川中島駐在所の蕃人警手

【埔里電話】霧社事件の際行方不明となつた花岡一郎は刀折れ矢盡きて遂に一族郎党と共にいさぎよく自殺を遂げたが、後に残された其の妻花岡初子と遺兒アウイ・ダッパは昨年六月川中島に移住し……現在川中島駐在所警手……[illegible]

蕃人の指導には私達出来るだけのことを盡くしてお力添へをする心算です……[illegible]

佐塚未亡人は 蕃地勤務につく

病氣も癒えて出身地へ

【埔里電話】霧社事件當時霧社分室主任であつた佐塚警部の未亡人ヤエ子さんは……[illegible]……同女は霧社出身である所から……出身地のマシトバオン駐在所に奉職し……[illegible]

上海海關を乘り取つて 商人政府組織の覺悟

金融界に大恐慌來る

【南京十三日發聯合】南京政府は北平、山東、廣東方面から關税收入を抑留し中央に送金せぬ爲め、國民政府は全くの窮地に陥り……[illegible]

モラトリアム斷行の決

……[illegible]

最後の手段に訴へ上海海關を乘つ取り商人政府を組織し……[illegible]

國民政府行詰り 總辭職の期迫る

汪、蔣、胡の三巨頭が入京せねば 林首席辭任の決意

【上海十三日發電通】國民政府首席林森は政府常務委員たる汪兆銘、蔣介石、胡漢民の三巨頭が入京せざれば首席を辭任する旨非公式に意思表示を爲した、斯くて財政難に陥る國民政府は政治的にも行詰まり總辭職の時期は愈々迫りつつある

韓復渠、石友三が 學良討伐軍を起す

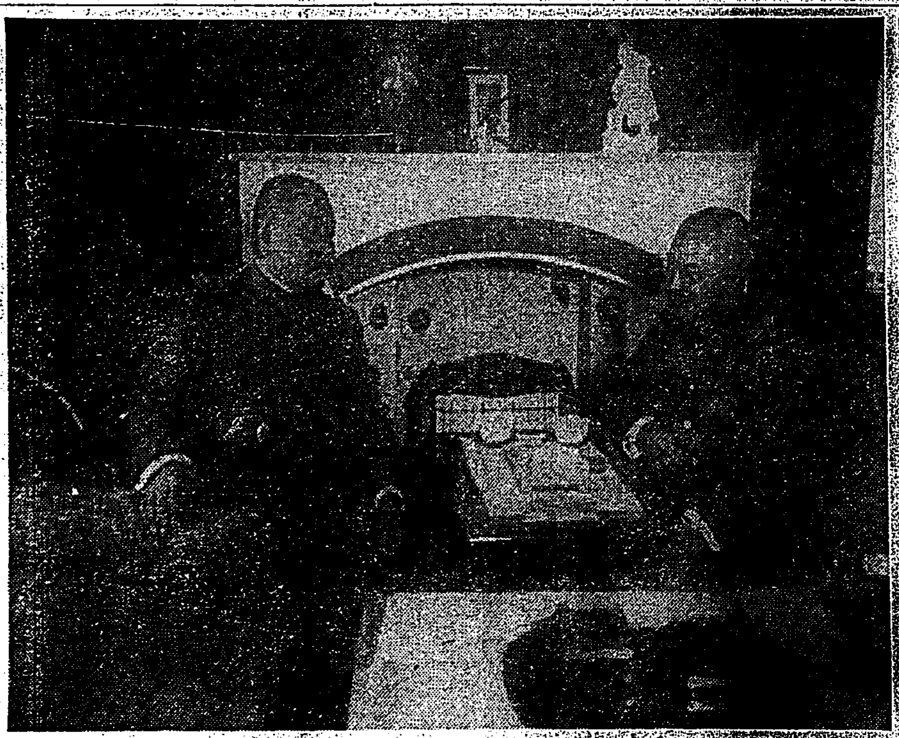
于學忠も北平の虛を衝き 學良大狼狽を極む

【南京十三日發電通】支那側情報に依れば韓復渠、石友三は聯合して學良討伐の軍を起し于學忠亦之に加擔して北平の虛を衝き學良は大狼狽を極めてゐる

錦州を奪回すべく 各所に馬賊團集結

奉山線一帶は不安

【奉天十三日發電通】……[illegible]



南大將の著阪

前朝鮮軍司令官南次郎大將は……[illegible]……(寫眞は師團長官舍の南大將)

黃顯聲、學良の指圖を受く

【北平十三日發電通】……[illegible]

六百の兵匪 馬車輸送隊を襲ふ

馬匹、人夫を拉致 身代金二萬元を要求

【ハルビン十三日發電通】……[illegible]

賊省長の代表 學良と會見

義勇軍と關係を絶てとの臧の親書を手交

【北平十三日發電通】……[illegible]

張景惠廿日頃 奉天に向ふ

【哈爾賓十三日發電通】……[illegible]

討伐隊出動に 兵匪早くも逃走

宮崎大隊大民屯に向ふ

【新民府十三日發電通】……[illegible]

地方政府盛んに 國稅を差押

新政權の財政はいよいよ急迫す

【上海十三日發電通】……[illegible]

廈門の抗日會 又もや動き出す

執行委員會で決議

【廈門電話】十四日基隆……[illegible]

若き女性の集ひ 今夕催さる

樺山小學講堂で

臺北女子青年團の主催で十四日午後六時半から樺山小學校講堂に於て……「若き女性の集ひ」を開催することとなつた……[illegible]

當夜のプログラムは
一、開會の挨拶
二、女子青年團歌
三、感話
四、勇ましき魂
五、舞踊
六、滿洲の若い女性の在住ぶり
七、映畫
八、閉會の辭

愛國號兩機

太刀洗を出發 滿洲の空に向つて

【太刀洗十四日發電通】……[illegible]

十五歲の少年から 色仕掛で金を捲上ぐ

大稻埕の木賃宿に連込んで 北署で犯人を嚴探

……[illegible]

荷物の……[illegible]

支那型戎克船 蚵殼港に漂著

積荷全部は投棄して

【新竹電話】……[illegible]

標程射擊機の 發明完成

關東軍に送る

【大阪十二日發本社特電】……[illegible]

自轉車行軍で 臺灣神社に參拜

明朝鄉軍京町班が 國運隆盛を祈願

……[illegible]

臺北醫專で 通俗講演

映畫もうつす

……[illegible]

ゆうかり新年句會

……[illegible]

第二高女の同窓會

……[illegible]

全島中等學校 英語雄辯大會

十七日高商講堂で開催 井上杯は誰の手に？

……[illegible]

興味を持つて見られて

優勝者には井上吉杯

……[illegible]

短歌講演會

十五日臺日講堂で

……[illegible]

角界紛擾に 國粹會が調停

急轉直下解決か

……[illegible]

新興力士團の 木部移轉

……[illegible]

東京市電爭議解決

……[illegible]

基隆郡下各庄の 協議會日割

……[illegible]

天氣概況

……[illegible]

ウェルカム

商況

十四日

米況

正米市況

……[illegible]

各地氣溫

……[illegible]

東京國債

東京銀行株

大阪長期

大阪期米

東京期米

神戶期米

大阪短期

株況

……[illegible]

皮膚病 新良劑 タイピ(柔皮)

●効力本位にして絕對有効なる

番外 ……松月

夫佐藤儀助儀(余佳樓主)兼而入院療養中ノ處本日午後五時十分死去仕候間此段謹告候也

追而葬儀ハ十五日午後二時……[illegible]

昭和七年一月十三日

妻 初
嗣子 矢野壽代
親戚 河野綱雄
友人 乾林吉
總代 坂本榮三
永島喜太郎
富山太郎
……豐

殘月譜 (77)

志乃田廸司作　清水三重三畫

一　寐首（十四）

な風か、それでも、行燈の灯をゆるがせた。
忍び寄つた馳三、片手に、しつかり、もはや抜き放した刀を握りながら、行燈に近寄つた。
ふつ、ふつ。
二度はゆれて、二度目に灯は消えた。
しいん、とした間。
馳三は耳を澄ました。自分の胸の動悸が、非常な音響に聞える。
すると、恒之助の寝息が、耳に入つて來る。
恒之助の、すや〳〵とした寝息か……そして、小さい寝息か、洩れて來て居る。
『今だ！』
馳三ははつきりさう思つた。
『お父さん、今、恨みを晴らしまする』
と叫ばず叫つた。
彼頭部を、かーん、と壁に打つ突けたのだ。
刀は、何處かへ飛んでしまつて居た。
充分、寝て居ると思つたのに、馳三は逆にやられて了つたのだ。
臆い！馳三はまた、壁を睨んで
『う一む。』
と唸つた。
誰一人動かない。靜けさだ。
と、突然向ふの闇で聲がした。
『去れ！去れ！』
厳しい聲だ。
馳三は、思はず胸の躍るのを覺えた。
『早く去るがいい、早く！』
恒之助の聲は敵手を知つてか、知らずか、落ちついたものであつた。
『馬鹿をしてはいけない、生命は粗末に扱ふものではないのだ。』

馳三は茫然として立つた。
ふと、妹のことが思はれた。
『妹よ！お前の母上さまを、お前の傍へやるのだ、恨むな、待つてろ！』
勝手な準備をつけて、も一度、馳三は耳を澄ました。
恒之助の寝息は相變らずだ。
闇に眼が慣れると、月光が、かすかに部屋の一部分を透し見せて與る。
恒之助の蒲團は近くである。
馳三は腹に力をうんと入れた。
辿つて行つた。
又、耳を澄ました。
又、辿つた。
漸くにして、そつと馳三は恒之助に馬乗りになつた。
相變らず、すや〳〵と深眠入した所だ。
馳三、刀を取り直した。
『お父さん！今こそ、今こそ、恨を晴らしまする。』
南無！と念じて全身の力をこめ
『えいつ！』
と胸先掛けて突き立てた。
瞬間、馳三は、血しぶきが、さつ、と面上に浴びせ掛ることを覺悟して居た。
――が、
『う一む。』
……然として、眠いが、力強い聲だ
『人の家に行ち、去りなさい、去つて……』
それからは何も聞こえなかつた
馳三は、そろ〳〵と縁下へ這ひ出した。
『馳三！』
ふと呼びかけられた。鋭い聲だ
『しつかりしろ、身體を大切に致せつ』
假聲であるのか、馳三には、よく判つた。

臺日俳諧

選者、句數無制限、何れも投出し得、宛名は本社宛

△生蕃の山へは蹲る〳〵雲が故郷に居るよで優しい　臺北　渡菜
△雲のホロ醉ひ煙吹く風に仰ぐ初名日本晴　臺北　美佳留
△歩を合圖に興作は起きて蕾の花まで野良仕事　臺北　松翁
△可愛御寵の頭を門の國旗延て込む教官所　太巴望　竹葉
△俳句も唄へぬ客裕に寝り酌子寄から月を抱く　臺北　垣無
（評　牡か悩みさもあらん　選者　吟）
◇天下晴れてか呑まれる雲を酒に呑へたる雲龍

漫筆　ロボツトの夢

兼常清佐

私は一個ロボツトが大好きです。所が先日私の友人はすばらしい警句を吐きました。――なアに、男は女でさへあれば誰でもいい、女は男でさへあれば誰でもいい、と云ふ格段です。これはゼームス・ランゲの學説どころでなく愉快です。人間を生きたロボツトと見やうといふ事です。私は大いに賛成しました。それで戀愛悲劇なんてものはこの世の中から綺麗さつぱりとお拂ひ箱になります

◇

しかしいざ實際となると、私共はなか〳〵さうは瀟灑に出來ない。やはり個人々々の性格に執着が殘り、そして世に悲劇の種はまづつきません。――世の中が本當にだん〳〵この音樂のやうになつて行つたら、さぞさつぱりしておもしろい事でせう。私はその第一著に音樂演奏家といふものをみなロボツトにしてしまひたい。あれこそロボツトで充分です。本當の生きた人間がやらなければならない理由はどこにもありません。ピアノなら機械でやるのが一番正確で安心です。だからしてピアノの機械をしてゐる人を見ると氣の毒で涙がこぼれる。聲やヴァイオリンと來ると今ではちよつと困るが、しかし機械の咽喉を作る事をヘルムホルツが成功しなかつたといつて、これからもそれが出來ないとは云はれない。ヴァイオリンでも同じ事です。いくら藝術心からだつて自動車と競走する人はないでせう。音樂の演奏でも今にそんな事になります。人間が演奏しなければその音樂に『魂』がはいらないといふ人もあるでせうが、そんな事は九分九厘まで根も葉もない迷信です。隣の部屋から自動ピアノと人間の弾くピアノとをききわけられる人は本當はないはずです。もしあればまづい方を人間だと言へば大抵あたる

◇

それなれば演奏はロボツトにまかせていいとしても、さて作曲はロボツトでは出來まい――と早速ねぢこんで來るでせう

◇

實はそれもロボツトにやらせたいと私は思つてゐる。まあ聞いてごらんなさい。大抵の曲は似たやうなものです。ここに和聲やその他色々の音の入つてゐる機械があつてそれを調節して回轉するとロンドでもソナーテでもヴアリアチオンでもぱら〳〵出來て來るといふやうな工合に行きさうではありませんか。たとへばベートヴエンのソナーテ全集を見ると、或る音譜機械をよく調節さへしたら確かにあんなものは出來さうです。ただ全部三十二曲のうち三度ほど調節の工合が變つてゐるらしい所がある位です。そして誰と誰の作品全集を見ても、まづ大體さう言はれます

◇

ここで話は大詰の幕に來ます。では一體その演奏機械や音譜機械は誰が作りますか？ロボツトにも作れますか？ロボツトが作りますか？

――それはさうは行きません

ロボツトの夢はここで醒めます。やはり最後は人間です。人間の心です。しかしロボツトの夢はそのこやかましい面倒くさい人間を或る程度まで機械化して、確かに私共の頭をさば〳〵させる

そしてロボツトがあらゆる方面に進出して來れば來るほど、世の中の小うるさい事件は無くなります

私は人間が全然ロボツトに取つて代られようとも思ひませんが、しかしあんまり、人間の小うるさいのも相當閉口です（終）

太平山グリローより見上げた大覇尖山の雄姿…目下各地旅行中の東京中原柳崩畫伯の寫生

こころの燈火（全十巻）

原作　步兵中尉島田將也　監修　教育總監部

陸軍教育總監部、日本活動寫眞株式會社共同作品、勅諭御下賜五十周年記念映畫

十三日より新世界館に上映

キャスト

山本源太郎　光岡龍三郎
その妹　玉川みちみ
その父　山本嘉一
岡田村長　横守未祭
その娘　入江たか子
その母　新井みき
櫻市　宮澤金治
その父　高木棟次郎
聯隊長　吉井康
中隊長　佐藤圓治
少尉　岡田和夫
班長　秋吉章

梗概　紀州のある漁村の漁師の息子山本源太郎は學問は充分になかつたが純情と健全なる肉體は彼の持つ唯一の資本であつた。軍隊生活に入つた彼は教練、内務、勤務に從つて四六時中、軍人精神を注入された。そして軍隊への轉輸を希賴する事を以て唯一の信條として唯誠心を以て軍務に身も魂も打ち込んで行つた。初年兵の教育も終りを告ぐる頃、演習で表彰されて懐かしい故郷に歸省した。彼が歸省中に起つた村の火事に獻身的な働きをした事で聯隊長から表彰された。二ヶ年の兵營生活に於て物質的にも精神的にも偉大なる收穫を殘して故郷に歸つた其時村長から懇望によつて其娘と結婚した。其間にも終始からぬ勅諭の五ヶ條を奉じ、即ち忠節、武勇、禮儀、信義、質素を首と同じく誠心を以てする日常生活に至るまで悉く體驗させるはなかつた。勅諭の五ヶ條を奉ずる事は啻に軍人のみならず人たるの道としての御諭しであることを體驗した。そして内的にも外的にも誠意の發露する。種々なる實體を以て感激を尊いたのであつた（寫眞はこころの燈火の場面）

トタンに可愛ゆくなつたのよ

東活特作現代劇

原作脚色　國城寺浩
監督　三星叫時夫
撮影　中塚満

配役

脊山幸作……清木繁
大塚きみ子……絹川澄江
金澤俊三……曾根謙
妻多麗子……久世小夜子
令嬢雪枝……宮城直枝
竹田進……荒木好
女中お春……清水綾子

富豪金澤家の令嬢雪枝は今年女學校を出たばかりの典型的フラツパーです。彼女は茶目氣から書生の幸作へモーションを送ふ。所が純情な幸作はトタンにそれを眞にうけて令嬢を戀するあまり彼女の奴隷としてあらゆる屈辱を忍從した。が雪枝に許婚のあることを知り自分はだまされてゐたことを知つて心は傷つけられた。そんな心も知らない雪枝は依然として許婚と共に臺北の別莊へ避暑した。廣い別莊内に一人留守居をする幸作は現在の生活からのがれやうと思つた。然し世の不況の深刻さを考へる時それは一つの感情に過ぎなかつた。臆い幸作にも反抗の血はあつた。主人の留守中に氣持だけでも主人になりすましたい心から新聞に女中募集の廣告を出した。結果募集に應じてきた女きみ子、雪枝とは正反對の淑女だつた。女らしい女二人の心は次第に接近して戀の花が咲き實が結ばれやうとしたとき突然主人達が歸つて來た。そこで幸作の正體が暴露した。だがきみ子はたとへ幸作がだましたにせよ書生であるにせよ、本當の幸作の純眞な心を知つて彼を許した。自分を理解する助力者を得た幸作は敢然書生生活を清算して自由人となり、怒濤と戰つて行くべく決心した（寫眞は青木繁と絹川澄江）

トタンに可愛ゆくなつたのよ　一唄一
作詞　近藤雅司　作曲　南郷明

（1）
モダン娘は　お空ろな雨よ
空を仰いで　かすりの書生
月が隠むと　詩人ぶる
トタンに可愛ゆく　なつたのよ

（2）
書生天國　無邪氣なものよ
受けたウインク　嘘とは知らず
赤い頭して　ラヴレター
トタンに可愛ゆく　なつたのよ

（3）
白いお手では　美人のおてよ
レーザの昔に　瞳を　そつと
あけりや眞上に　投げエクボ
トタンに可愛く　なつたのよ

臺日聯珠

新題　檢閲「龜山島」　上野かもめ先生出品
▲（廿）より追詰　勝を問ふ　變化も詳記せよ

新題　檢閲「三貂角」　上野かもめ先生出品
▲（二八）より追詰　勝を問ふ　變化も詳記せよ

△以上二題共締切島内一月二十日島外同廿五日必着の郵便
△解答者に呈賞
△宛名社内聯珠係

臺日案内

書籍
藥種商　タキツケ火の母
内地土産　白柚ごシヤボン
下宿屋　太陽館
御下宿　福井館
ラヂオ器械　ナナオラ　ミゼツト受信機　大特價廿五圓也　中川章輔商會支店
料理屋　大衆食堂よし屋
雜件　設計
ラワン及オーク材
一萬分ノ一番地入　臺北市街圖　定價金五十錢　發行所臺灣日日新報社
通信教授　バイオリン尺八
職業
專賣特許　金牌受領　醫學博士推奨　りん病根治法　世界的大發明　リード
酒も乘馬も勞働も止めず自分でヒミツ的に安全迅速に快治し得る世界醫學上未發見の眞正根本的治療法也
東京麹町區永田町一ノ卅　新富堂
大阪土佐堀二ノ十四　朝鮮京城本町五ノ二三

肝油ドロップス

内外特許の濃厚肝油を原料として、美味佳香の菓子形となし小兒は勿論何人の嗜好にも適し、消化吸收亦最も容易にして胃腸を害ふの憂ひ無く、併も諸強壯料の配合に依り、其滋養強壯力極めて優秀、且廣般なる

理想の肝油製滋養強壯料　日・英・米・佛專賣特許　醫學諸大家實驗推奨

藥學博士　河合龜太郎氏創製

化學工業博覽會金牌・進歩賞　東京博覽會優良國產賞牌　帝國發明協會優等賞　受領

文獻説明書・見本品進呈

ヴイタミンA・D等各主要成分の含量極めて濃厚なる日・英・米・佛特許の濃厚肝油を原料とす
更に有機性の燐、カルシウム、鐵キナ及びヴイタミンB等の貴重強壯料を豐富に含有せしめたり
併も諸糖類並に含窒素物に依りて完全に乳化したるを以て、消化吸收最も容易にして胃腸を害ふの憂無し
小球形の菓子狀にして、美味佳香なるを以て、小兒も喜んで食用す
滋養性に富む特殊の皮膜を施したるを以て、變質腐敗の虞れ無し
一日僅りに六顆を用ひるとしても極大瓶を用ひれば其費用、此理想品にして實に僅かに九錢に過ぎず
菓子狀となせる美味佳香の滋養强壯料にして、一般榮養不良、虚弱、貧血、産前産後、精力減退、老衰、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、及び佝僂病の如き骨病、百日咳、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加答兒、其他結核性素質を有する病弱者に對して種々なる直接醫療方法の傍ら、榮養補給を目的とするに最も適當なり。

定價　五十顆入　三十錢　百二十顆入　六十錢

ミツワ石鹼本舗　丸見屋商店
合名會社　張德昌商行　臺北市太平町一丁目

賣捌　各藥店・和洋酒食料品店・雜貨店

安産のために　ワダカルシユーム錠

母體胎兒を保護し分娩時に安産せしむ

發賣元　大阪道修町　和田卯助商店

BAYER

感冒　頭痛
神經痛　ロイマチス

に對し　バイエルアスピリンの解熱鎭痛効果、優秀確實にして他劑の追從し能はざるは全治療界の確認するところなり。

2 錠入　（20錢）
6 錠入　（48錢）
20錠入　（1圓25錢）

株式會社　武田長兵衛商店　大阪市東區道修町

漢文臺灣日日新報

帝國政府回答美國
十四日將書面交大使
闡明對滿根本的態度

十四日東京電。美國政府七日致牒書。帝國政府回答書。十四日正式決定。犬養外相。訂是日面交美國大使。政府此次回答。在闡明滿洲政權問題。門戶解放。九國條約。不戰條約等所關。政府根本態度。同時以代帝國政府聲明書。訂十四日夕刻。由外務省。公表中外云。

客臘末國債現在額
突破六十億

十四日東京電。據大藏省發表昭和六年十二月末。國債現在額。突破六十億(單位千圓)。

內債　四、五二五、四七〇
外債　一、四七七、三三四
計　六、〇〇二、八〇五

此外短期證券如左。
大藏證券　二五五、〇〇〇
米穀證券　七五、〇三四

地方長官會議
十三日招集
十四、五兩日開會

十四日東京電。現內閣最初地方長官會議。十三日召集。午後五時。皆得齊蒞會所。十四、五兩日間開會云。

直消分蜜糖販賣
糖商與聯合會未洽

十三日東京電。關於直消分蜜糖販賣大市場主義問題所關。十三日懇談會。糖商希望大市場主義。聯合會反對。意見不一致。糖商促其再考。又聯合會。約於輸入港以外地方。不直接販賣云。

不敬記事交涉告終
青島總領事館發表

十三日青島電。據總領事館發表。九日所載。民國日報不敬記事所關。九日來。總領事館。與市政廳交涉。陳市長以本件記事。仍最遺憾。與總領事會見之際。表明陳謝之意。一、十二日並以公文。正式陳明嚴戒日報社。使揭載陳謝文。將來皇室關係記事。特加注意。以致交誼云。二、民國日報社長。十三日午後。訪川越總領事。深々陳謝。且言將來絕對不惹起此種事件。三、又市政廳。命民國日報社。十日間發行停止。且該記事因標題用語不謹慎。亦取消。並載陳謝文。本件交涉一應終結云。

張景惠赴奉
訂二十日

十三日哈爾賓電。黑龍江省政府首席張景惠。爲參加奉天東三省聯省自治。新滿蒙國家建設者後會議。訂來二十日頃。發哈爾賓赴奉天云。

海山郡街庄
協議會日程

臺北州海山郡下各街庄昭和七年度豫算編成。經于去九日全部查定清楚。來十五日以土城庄開始。十八日鶯歌庄。二十日三峽庄。二十一日中和庄。二十二日板橋街等次第招集協議會。各街庄因鑑昨年米價暴落。異常困疲及不振諸因。皆以緊縮方針爲原則。均極度節約。此中特注重戶稅之減額。藉以涵養民力。新事業中。特以產業。傾注全力。又板橋街更覺束手無策。可以編成即如御大典紀念事業之板橋公會堂。因得林家內諾費襄。稍見一線光明。而三峽庄新對番地編入。同庄來年度之豫算。於此方面亦須要考慮之云。

韓石聯軍討伐張學良
于學忠亦參加張氏大狼狽

十三日南京電。據中國確報。韓復榘。石友三。聯合興兵討伐張學良。于學忠亦參加。以衝北平之虞。張學良狼狽至極云。

大小馬賊團環圍錦州附近
北寧線一帶不安甚益

十三日奉天電。我軍入錦州城後。新民府以西奉山本線營口支線。並錦州附近。所有兵匪。已自鐵道沿線遠遁。比較的平穩。是後知我沿線警備兵力薄弱。漸集各地。復其勢力。且黃顯聲。秋鐵周。猶留關外。其他別働隊匪賊等。散處各處。其中馬賊。打通線彰武打虎山方面。有五、六千名。新民府饒陽河。有三四千名。錦州郊外。有二三千名。形如包圍錦州。相機蠢動。各處我軍有損害。北寧線一帶。愈爲不安云。

黃顯聲北平會張學良
歸遼西操縱義勇隊

十三日北平電。黃顯聲數日前入北平。會張學良。領軍費。並受其操縱義勇軍之指南。自山海關北九門。歸遼西地方指揮義勇軍。據黃報告。義勇軍。首爲正規兵。日前錦西地方義勇軍。對日對抗指揮明矣。

陳市長謝罪的回答
市黨部黨員糾彈領袖逃走

十三日青島電。胃貴我皇室尊嚴之民國日報發火事件所關。陳鴻烈市長。亦窮於辯疏。屈於川越總領事嚴重抗議。謝罪的回答。一面市黨部。及民國日報。移其本部於第一旅舍。即「日本人放火黨部」違謬的記事號外。乃素與市黨部反日之下級部員。因起糾彈。該部主腦者。倉皇移之。不知去向云。

林圯埔信購
總代會先聲

竹山郡。林圯埔信購販利組合理。臨事會。去十一日午後一時。就來二十日。第十七回通常總代會。欲提出之共通事項討議。即決定林圯埔信組名稱。變更爲竹山信組。及定款變更。利子降減。將無擔保借項。每百圓日步降一厘爲三錢四厘。團體貯金。短期日步每百圓七厘。改爲長期年一錢六厘。外獎學基金實施。即自一月一日起等件。又本年之總代會恰逢理事滿期改選。及理事補缺選舉期云。

平塚新長官談
余官內地尚不知臺灣
發令則欲早赴任

十三日東京支局特電。總務長官。十三日突然更迭。前東京府知事平塚廣義氏就任新長官。因訪其目黑私邸。至則全家不在。聞在日本俱樂部。再造訪之。氏謂本日始聞知。豈已決定耶。但未發令。無可述。慎。大正十四年。至昭和四年之間。只東京府知事爲最後。久官內地。不知臺灣爲何物。若發令則欲從速赴任。家族惟內人及長男而已。萬事惟願照云々。

組財團法人
鄉軍後援會
募寄附金

創立臺灣在鄉軍人會後援會。去十三日下午一時。在司令部。鎌田中將。小杉參謀長。小栗內務局長。後藤法院長。鈴木海軍武官。民間一邊。三好。河村。宇賀諸氏參集。協議目下在鄉軍人會員。有一萬八千人。現雖受國庫及州市街庄補助。不能發揮十分機能。於是依全島有志寄附金。組織財團法人後援會。以助達成目的。就趣意書。發起人。募集金額。募集方法。寄附行爲等。種々磋商。同三時散會。

大寮灌漑
擴張工事
十三日開土式

鳳山曹公水利組合所計畫之高雄州鳳山郡下大寮灌漑擴張工事開土式。去十三日午前九時。在現場舉行。午前十時。在鳳山曹公祠。舉行起工報告式。曹公水利組合長。堀內內務部長。細井地方課長。池田鳳山郡守。阿部技師。平間街長。新興製糖會社

太田總督廿日上京提出辭表
後任內定川村竹治氏

十三日東京電。太田臺灣總督。訂來二十日頃上京。提出辭表。其後任者。政府內定推元總督川村竹治氏。決定本月下旬發令云。

遺族攜遺兒
遺骨歸臺
十六日大球丸

故水戶訓導夫妻葬儀。既如別報。無事告畢。遺族水戶悟郎。前川孫一氏老夫妻。乃携遺兒聰子。並遺骨二具。擬搭十六日出帆之大球丸歸臺。又赤堀課長。亦豫定同船歸臺。十七日。可抵基隆云。

蔗園二分餘
被火燒失

新營郡柳營庄柳營製糖社在所之北側一三五番蔗園。月十二日午後二時半。突然發火。幸周圍。不聯拔蔗園。又附近刈取甘蔗工

臧式毅勸張學良
絕遼西義勇軍關係

十三日北平電。奉天省長臧式毅氏代表徐昭卿。九日於北平晤在武官永津中佐立會之下。與張學良會見。面交臧氏親書。親書內容如左。

一、余就任省席。依省民要望。

一、君在爭操縱遼西義勇軍。與日本軍對抗。而絕與彼等之關係。

張氏曾約回答永津中佐。至十三日午後一時。竟無消息云。

國府政治的亦棘手
總辭職期愈迫

十三日上海電。國民政府首席林森氏。非公式表示政務常務委員汪兆銘。蔣介石。胡漢民三氏。如不入京。已欲辭首席之意志。國民政府。既苦財政難。政治的亦棘手。總辭職時期愈迫云。

大甲沿岸
漁船顛覆
五名不知去向

大甲郡高美漁夫鄭喫。年五十七。外四名。去十二日午後七時。出漁於同地沿岸。突遇暴風。漁船顛覆。船員不知去向。至十三日在同地沿岸。發見漂著船底板一枚。漁業用網一個。五名船員。諒已溺死。目下同地沿岸漁民。總出搜查中也。

圓糯在庫十一萬袋
產地農家皆欲急糶
當限納會價或崩落

二期圓糯。移出約達百萬袋。內地需要。舊曆年末所需四十萬袋。因新曆年末所用以來。已移出十餘萬袋。而新年尚存二十五萬袋。西亦非于來二十日以內移出。則不能應舊年末之需。一面產地以圓糯每袋貴于蓬萊米二圓五十錢。極力主張糶出。去十三日。見期米軟勢。加藤商會又買出。桃園中壢各地農家。多來臺北發賣。十四期在庫米又增。圓糯十萬七千袋。到著米八十二車。早朝人氣仍軟。雖期米加貫十數丁。圓糯反賤于十三夜場外行情。當限九圓四十五錢。中限七十五六錢。土壟間極力調製。十九日當限納會。準備交米者甚多。九圓或破。蓋產地在米尚有三十萬袋。農家欲乘此高價時賣出。故眼前難免一番崩落也。

住宅發火
幼女被焚

豐原街字西勢子陳發之次女陳氏玉實。年四。去十一日午後四時餘。隨其母到菜園操作。因夕刻天氣寒冷。王實欲先歸家穿衣。到家後。未幾即由炊事場發火。幼女不知逃出。故被火包圍。燒得全身腐爛。其母在菜園中見自家發火。驗歸見火。將女救出。抱往當街醫師陳水源處救治。無如火傷過重。入夜九時畢命。

瀛社例會

瀛社此期值東。十二月分卓夢菴。葉蘊藍。劉夢鷗。鄭兆炎。一月分洪玉明。李逸初。駱子珊。黃福林諸氏合辦。決定來十七日日曜日午後一時起。開於萬華金和盛。希望社員多數出席。

長官休職果事實耶
有何必要而出此舉
太田總督在高雄談

既報在四重溪溫泉之太田總督。去十三日朝發後。午前九時。發同地。途中。觀察琉球藩民墓。一路向潮州。同十一時半。抵五塊寮張銅木氏優良蔗園。受張園主。及平山嘉稻重役。烏居農事部長其他出迎。習甘蔗于前。據佐藤州技師說明。次平山重役提示寫眞。烏居部長。說明世界的記錄理由後。乃發同地。入潮州。信用組合樓上休憩。午餐後。下午零時半出發。到老埤園利合社農場。據總用支配人。說明同社經營概況。乘自動車一周該農園。下午二時五十五分。受後藤聯隊長其他官民送行。發屏東驛。同三時四十四分。抵高雄驛。即入壽山館休憩。總督十日午後。在高雄壽山館。語往訪記者。云昨日以最大急行。視察鵝鑾鼻。是處乃屬初到。允稱名所。此時以木下前長官休職問題。則面呈不快之色。謂曾閱夕刊。揭載此事。想非事實。余確信無此事。如果事實。究有何必要。而出此舉。誠不可解。語至此。則轉言高雄山海景致殊佳。地方人士甚是幸福。

似欲較早
總督上京期

太田總督。搭十三日北上夜行快車。十四日午前六時半。歸抵臺北驛。其更往太平山視察之日程。或見中止。似欲較早上京之消息云。

全屬意外任中感想
此時雅不欲言
前長官木下信談

既報去十三日。被休職之前長官木下信氏。同日午後。對往訪記者團。談其感想如左。余此回之被休職。全屬意外。當上山總督時代。亦曾聞有在東京計畫。欲換當時之總務長官。使總督辭任之事。余於當時。亦爲注視。而此次亦爲催促總督辭任。東京方面。有何計畫。雖非不聞。然此則出意料外。實爲□留一念。例也。余自最初。早有決意。因總督辭表。未提出前。自己亦不宜提出辭表。致延至今日。在任中感想等。此時雅不欲言。倉庫會社問題亦未解決。就此問題。大體似被誤解。上京期當照豫定。於十五日出發。抑事已至此。暫時之間赴山球場。二者尚未確定也。

長官休職
理由諒明
拓相不多語

拓務省。奏拓相。對在京往訪記者。就對臺灣長官休職新例。叩其意見。則云今非可談此時期。是非諸君既知之。余不言。諒亦明白。臺灣之事情如此。拓相言在意外。外並不多語云。

失去自轉車
借二巡查
搜人家宅

去一月十日午後三時頃。高雄州鳳山郡林園庄溪州人。張福來。不在中被同郡大寮庄赤崁字潮州寮人蔡禹外二人。推自後入戶內。不分皂白。將室內細軟亂搜一場。隣人覩之。皆投臍寒心。立報于林園派出所。當時有某巡查急赴現場檢證。知蔡禹外二名。係赤崁派出所某甲乙兩巡查。內容聞係禹敗日前。在淡埔。曾失去自轉車一臺。疑被福來竊去。故是日特託兩巡查。到福來之宅亂搜云。

陳清汾氏
個人畫展
第一日招待

陳天來氏四男陳清汾君。假市內榮町菊元百貨店樓上。開個人洋畫展覽會一節。如所豫定。已自十四日正午起。開會招待來賓。計作品五十九點。中多有巴里『沙那』。東京二科展入選者。本島青年批家個人展如此。可謂盛矣。

是々非々

郵局女交換手。其親切品行端正。得佳配者。如某女與某女是已。其不親切慣交爲狗。流於末路者。如某女與某女。是其絕好例。(在人自重)去二十六日。樹林某甲。賣米于新北部訊。乃知實情云。

下某乙。收其定金。日來米價騰貴。不照約束履行。是何道理。(商人惡化)粟其。人氣尚佳。鳳山信組及同地商銀。預款多至二十餘萬圓。可喜也。(謳歌)中間景氣。鳳山街某書店近販賣一種猥褻猥歌謠。致一般無邪青少男女。日在街頭巷尾高唱。聽其內容。眞有害於善良風俗也。(望當局禁止)

新作業人夫被轢斃
失足墜下手足轢斷數節
死者經訂婚不日中迎娶

豐原街翁子人徐阿添之長孫徐文植。年二十三。日前始入豐原驛作業園爲人夫。月十一日。與同伴數名。到蔡林所積載木材。至午後四時餘。運到支線中間之八寶圳枕木橋。竟失足倒臥軌道上。遂被連結於後方之積材車。將手足轢斷數節。登時畢命。乃由郡警察及醫師立會。檢案後。將屍體。交其遺族領回埋葬。聞文結婚定婚。豫定來二十一日欲完娶。不意事前。遭此橫禍。遺下老親數口。亦慘矣哉。

造林放火
嫌疑者被拘

嘉義郡大林庄中坑四九五昭和造林。十二日午前九時。突然發火。至十時火滅。延燒一時間。損害額目下調查中。發火原因爲同所四五七彭阿龍之雇人黃榮元。年三十九放火。現被拘。留司法室究訊中云。

賭徒不正吃虧
妄告強盜

高能。文山郡深坑庄內湖字樟腳頭九十三番地人。採炭夫。年二十四。本月四日午後四時。於附近阿泉坑溪邊竹叢中。與萬盛字溪子。蔡車夫吳火元。年二十四。阿泉坑蔡車夫吳火木。年二十一。樟腳日稼高水。年二十四。同高金英。年三十四。諸人聚賭。暗用不正手段。致使火元。火木兩人敗。既而爲兩人看破。所得既還且吃其虧。深銜之。翌日午前十一時。脇敢担造事實。以兩人先是十時。侵入其家。火元用臺灣刀。擬其胸部。火木在傍。助之迫脅。奪其現款二圓八十五錢。逃走而去。訴之木柵派出所當田巡查。該巡查。一面將情報告。一面查究兩人。後經郡刑事主任。將諸關係者。嚴召

強奪婦女子金物
不良少年被捕
自白用同樣手段凡十六回

臺北市大和町人。藤井宏一郎。年十。外一名。月二日在矢野曲馬團附近。被本島人一少年。以甘言誘往臺北法院裏新築場內。將所持三圓七十錢強奪而去。又同月十日正午。佐久間町人石田雪子。年十八。外一名。在軍司令部前。同本島人少年。往來町路。被該少年。強奪所持皮包。逃走而去。兩件發在南署。搜查中。去十二日。在矢野曲馬團附近。有一少年。欲奪內地婦人之懷中物。被南署高興旺將山兩刑事發見。即捕往南署。判明該少年。係住市內元園町。蔡秋霖。年十六。自白前後。以同樣手段。強奪人金物。凡十五、六回。現續行取調中云。

捕竊金環者
贓品埋木瓜下

新營郡新營庄新營人張東明家中。去七日晝間被賊人盜去金環一腳。重一兩。外現金八圓。事由同郡警察課即中司法主任接報。極力指揮搜查。犯人於去八日。被五陸黃庭果。昭兩刑事。檢舉同所人沈嫦龍之任沈氏却(年十四)。贓品全部。埋藏於自宅木瓜下。聞出於其母沈氏玉蘭所使嗾。目下留置取調中。

爆傷後死亡

既報嘉義市南門町人陳成龍。年二十八。日前在嘉義郡氏雄庄。就井爆藥爆發。受全身重傷。後入嘉義市內同生病院治療中。十二日夕刻死亡。風聞成龍。數年前。有自中國研究製造爆彈。因此回乃在氏雄方面某村落密造中。被爆斃云。

牛畜夜間被盜

嘉義郡大林庄大埔美二七五農家張金枝所有水牛一頭。黃牛一頭。價格約九十四圓。去十二日夜十時頃。在廄內被人盜去。郡警察課接報。目下正活動查緝犯人。

六百兵匪有砲二門
襲我國際運輸馬車輸送隊
擒人五名馬五十五匹爲質

十三日哈爾賓電。飛東鐵南部方面。有兵匪六百名橫行。襲我國際運輸會社之哈爾賓長春間。輸出入貨物之馬車輸送隊。擒華人六五名。馬五十五匹爲質。要求身代金二萬圓。該兵匪有砲二門。有力部隊云。

翰墨因緣

▲由宜蘭仰山吟社。青年讀書會。陳玉抜。陳春速。李康濱諸氏主催。日前在宜蘭街石友鶴氏宅。開新年聚鉢會。與會者有四十餘名。開會前。同詣孔子廟正式參拜。舉撮影。記念寫眞。歸在前記場所。授題春柳。七律歌韻。次唱

誰。先祖。別課題。詩鐘。發榜曉景。至六時移席成興樓續開春宴。

▲南音文藝雜誌。昨年冬發刊以來。備受好評。昨今懸賞募集創作。不論小說。(二萬字至三萬字)。詩歌(俗話兒童歌不分長短)。春聯。以上內容。不拘文言白話。皆所歡迎。附品三種。同一々二三等。各不同云。

▲安順炭文研究會第九回課題。經黃吉六氏選畢。前茅二十名如左。一臺北吳懷洪。二安順張觀廷。三新竹郭江波。四張觀廷。五新竹郭仙舟。六新竹郭雲蓀。七臺北吳淡梅。八張觀廷。九臺南吳吟花。十安順黃氏笑雲。十一草屯林汝霖。十二竹山何鐵鋒。十三氷陳古鉞。十四臺南謝紹楷。十五新竹范耀樞。十六中壢楊星亭。十七陳古鉞。十八臺南林球補。十九黃氏笑雲。二十宜蘭盧金三。

▲萬華高山文社員蘇鏡湖氏。前所徵滿碧閣律詩。得投稿者百餘首。經魏潤庵氏。選取二十名如左。一景美文淵生。二萬華駱子珊。三景美張瀛洲。四桃園牧仙。五萬華蔡石奇。六竹山張達修。七景美文淵生。八竹山張達修。九景美張瀛洲。十萬華黃永順。十一竹山張達修。十二桃園牧仙。十三景美文淵生。十四。同人。十五景美張瀛洲。十六駱子珊。萬華駱友漁。十八竹山盤川。十九牧仙。二十張瀛洲。

嘉義

方委件數

嘉義市各方面委員去十二月中處理件數。其種別如左。相談指導十四件。保健救療六十件。戶籍整理一件。金品給與二十二件。其他二十件。合計百七四件。而全年之累計一千八百九件云。

國語講習

嘉義市役所主催苦力國語夜學講習會。定十五日起。三箇月間。會員四十名。講習所在北門分教室。講師分教室主任幡手訓導。講習科目。爲勤務日業。禮儀作法等云。

屏東

舉修了式

屏東郡。九塊庄。第三回女子國語普及會。去十二日。午後七時。在九塊公學校內。由郭庄長。舉修了式。

白晝小火

屏東街公館人。許萬文宅前蔗葉堆。去十一日。午後四時頃。突然發火。一時火焰上沖。幸早被隣人發見。急報消防所。是日適逢保甲會議。一同赴現場竭力撲滅。查發火原因。爲同日某家結婚宴客。因吸煙草完。誤擲該堆內。死灰重燃云。

會

▲臺北市港町錦記茶行陳天來氏。自去十一日起。連日在自宅宴客。第三日即去十三日夜。受招待者有舊文教局長杉本良氏。有島生馬北伯。州市協議會員。州市各課長。及操觚者。黃純青。林柏壽。郭邦光。其他諸氏。凡百餘名。宴開。主人敍禮。杉本氏乘盃。祝陳家興隆。然後散會。

▲由愛國婦人會。竹山支部主催之婦人新年交禮會。去十日午前十一時。開於郡會議室。內臺人會員。多數出席。由竹山郡守夫人。殷勸芳醇飲物。一同和氣藹々裡散會。

人事

▲謝介石氏。自吉林交涉署來信。言經辭職。移住吉林。囑向在臺各知交道好。

▲士林陳承潘氏。東京帝大校畢業後。任沖繩縣立第三中學校教諭。嗣任臺北帝大預科。作業諸科。日前歸省。十三日湖北丸。更首途赴任地。

▲臺北金德發商行劉金碑氏之母。月十二日午前六時。無病善終。享壽六十有七。葬期未定。

▲勳六等前竹山庄長林月汀氏。即林朝棟庄長之父。久在家中寢居療養中。二十九日去世。翌日在自宅執行葬儀。是日弔祭者有太田臺中州知事代理。山下大湖郡守。坂本中報支配人。林守。朝倉竹山郡守。獻堂諸氏。並外遠近人士無慮五百餘名。特節約祭帳幣祭。又依故人遺志。以金三千圓寄附庄爲社會事業基金也。

▲嘉義林玉書氏之令郎啓榮君。與市內郭連登氏之次女碧梅孃締婚。定二十日舉式。男千葉醫藥出身。女出業臺北第三高女。

▲新營郡佐野警察課長之妻。客年十二月上旬。入九大醫院。治療中。去十日下午一時去世。月十二日午後一時起。在新營郡役所構內。舉行葬式。

臺灣日日新報

東京圖書館週間記念

辭書は研究社！

岡倉由三郎編 四六判二段組 特價新年 五圓半

研究社 新英和大辭典

最新最大最廉

本大英和が敢て最新と稱する所以は收錄せる語彙の豊富、譯語の清新なる故許りでは無い。即ち歐米諸辭典の最特色を綜合し更に之を徹底的國民化せる上、同意語の挿入・語法解釋・語原添加の三雄事をも敢行せる最大英和である。速に特價好機を逸せず此の大册を書架に備へ給へ！

岡倉由三郎編 四六判二段組 特價新年 三圓卅錢

研究社 スクール和英新辭典

目の爲の大活字和英

目の爲のスクール和英！之こそ學生を近視より救ひ同時に學習能率を十倍させる最善なる學生辭典。全巻明朗大活字、譯語の平易適切、熟語の下欄收錄、鮮明な二千の木版畫等の他、學習附錄二百頁、總頁一千八百頁に至つては歐米にも比類を見ない。一切の學生諸君の必備を薦む！

市河三喜先生指導 特價金壹圓○八錢

研究社 新英和中辭典

薄い輕い一握英和

一握掌裡に隠れる程のスマートな小英和はこれ！此の小册に日常語・最新語の一切を縮約收錄し、簡潔なる適譯を併せて同意語・反意語をも教ふる最理想的小辭典。發音は明快平易な倫敦放送局符號。常に此の薄く輕く小い辭書をポケットにして通學・散歩、到る所に活用し給へ。

武信由太郎編 四六判二段組 特價新年 五圓半

研究社 新和英大辭典

最大最現代的和英

本大和英は岡倉大英和の姉妹判！堂々二千三百の大册に語彙は最現代に至る全日常語を集大成し、モダン語、百般科學、スポーツ、映畫等の諸術語にも最的確なる英譯を與へた。熟語・文例また豐富清新、正に現日本の最大和英である。乞ふ速に滿巻の知識を活用あらん事を！

發行所 東京市麴町富士見町六丁目 振替口座東京二八六〇一番 研究社

良書推薦

受驗と學生

本日發賣

◇全國官學入學難易の研究
◇法經學部出身者の七進路
◇兵火の中に在る日支本學校

二月特輯 英語の出題方針と最後の總準備法

入試問題の傾向研究と豫想

入試問題豫想號

昭和七年度 官立高校入試驗案內

本年度官立高校入試科目一覽
陸軍士官學校豫科入試問題
本年度の各校募集要項
神戸高商から大阪女子醫專へ

◇定價四拾錢(送料二錢)◇

東京麴町富士見町 研究社 振替東京二八六〇一

昭和七年版 受驗年鑑

「受驗と學生」新年特大號に別册附錄として添附の本年鑑は、學校と試驗の事がよくわかる寶典として大好評大歡迎!! 暫く品切の處今回第三版が出來しました。御買洩しの方はまた賣切れぬ內、即刻御求め下さい!!

新年號本誌と共に ◎定價七拾五錢(送料四錢) 本年鑑のみは分賣せず

名溪會推薦 育成館優良圖書

趣味と實力の新興讀本

全六册

最新の文化施設を完全に採り入れた兒童文學はこれ！

東京國語研究會編纂 垣內松三先生監修 加藤因先生 藤岡眞一郎先生指導

新生讀本

東京國語研究會編纂 垣內松三先生監修 加藤因先生 藤岡眞一郎先生指導

量と質に活きた近代的 兒童文學讀本

これは「新興讀本」姉妹篇 日本一美しい色刷讀本です

理科童話 飛行機

長岡外史將軍序 小川[illegible]先生著

兒童の新科學、父兄の常識教育の指導材料として好評嘖々！

面白い飛行機の智慧袋童話！

少年少女理科漫談

林博太郎博士序 柚木卯馬先生著

特價金壹圓參拾錢

實にすばらしい評判 兒童にピッタリ合つた愉快な理科書で他に類がないご賞讃されて居ます

兒童の科學的智識欲に百パーセント

發行所 東京市本郷區元町二ノ一五 振替東京二七六六五番 育成館

少年技師ハンドブック

少年技師ハンドブック第廿編 最新刊 山北藤一郎著

電氣器具と電池の作方

電氣によつて動く種々の器具や新しい模型が面白く自由に出來る

重版又重版

最も正確に最も平易に又最も親切に書かれた模型製作のテキストだ

1. 本間清人著 電氣機關車と電車の作り方
2. 本間清人著 科學玩具の作り方
3. 本間清人著 モーター利用模型の作り方
4. 山北藤一郎著 蒸氣利用模型の作り方
5. 本間清人著 家庭實用品の作り方
6. 山北藤一郎著 電氣機械の作り方
7. 佐々木民部著 軍艦・汽船モーターボートの作り方
8. 白里良保著 飛行機航空船の作り方
9. 古澤恭一郎著 やさしいラヂオの作り方
10. 古澤恭一郎著 高級ラヂオの作り方
11. 歸山敎正著 カメラと映寫機の作り方
12. 鈴木義之著 望遠鏡と顯微鏡の作り方
13. 子供の科學編 特許の受け方と法規集
14. 山北藤一郎著 高級電氣機關車の作り方
15. 横山文司著 セメントと陶器品の作り方
16. 横山文司著 化學實驗と應用品の作り方
17. 山田發郎著 易しい工藝品の作り方
18. 子供の科學編 博物標本の作り方
19. 鎌田實吉著 簡易木工器具の作り方
20. 山北藤一郎著 電氣器具と電池の作り方

どれでも分賣

子供の科學

子供雜誌界唯一の豪華版 見よこの四大附錄を

第一・科學發明發見年表
第二・世界一大寫眞集
第三・發明王エヂソンの肖像
第四・帝國議事堂設計圖

科學を易しく繪で解いた子供の科學新年號！天地の四大附錄付！素晴らしい出來榮え！今度は賣り切れぬ中

本號四大附錄共 定價金六十錢

新年號 再版出來 賣り切れぬ中に御買上を

子供の科學 科學畫報 發行 東京市神田區 誠文堂

簡易保險事業の直營
保險金の運用にも都合よい

內地に於ける簡易保險事業の好成績に鑑み本島に之を實施したのは去る昭和二年の十月一日からであつた。爾來逐年加入者は增加の傾向で開始當時の年度に於て其件數僅に二萬八千餘件、保險金額約五百萬圓であつたものが昭和六年十二月末現在に於ては契約件數十四萬七千件、その保險金額二千四百六十四萬七千九百圓、その保險料は月額十九萬五百二十四圓、一年にして彼是二百三十萬圓の莫大なる掛金が得られる盛況を見るに至つたものである。斯くの如き盛況を見るに至つた原因は言ふ迄もなく非營利をモットーとし加入者の利益を圖り、然も政府が之を經營するが故に保險の主旨なる災厄に對し又は不時の災厄から救ひ得る…

二

督府に於ては此の增加傾向が今後も益々持續するとの見解の下に且つ既に獨立經營せる朝鮮の業績等を研究の結果之を直營事業となさんと…

然るに不幸にして特別會計を新に設けねばならない關係上大藏省との折衝纏らず遂に七年度豫算からその姿を隱して了つた。けれども之が追加豫算に計上すべく折角當局に於て努力中である。今朝鮮に於ける簡易保險事業を見るに保險料三十萬三千餘圓で一人當りの掛金は一圓八錢六厘、一件の保險金額百九十五圓四十錢となつてゐる…本島の一人當り掛金一圓二十九錢六厘、一件の保險金二百三十五圓七十錢と比較する時は本島の狀況が非常に良好でその他經濟上、民度等凡ゆる點から見て將來有望…簡易保險局の出店制度を廢止して充分獨立の可能性ありとの結論を得るに至つたものである。

三

然るに此の直營問題について吾人の最も遺憾とする所は督府部內に於て今尚賛否兩論が對立し而もこれが爲に此の一致の步調が亂れんとしてゐることである。反對論者は言ふ、簡易保險の目的は社會的事業を加味し專ら加入者の利益を圖り資金の還元を計るにあるのであるが死亡率の至つて高い本島に於て殊に又經營の除計にかかる點に於て決して獨立しても旨く行くものではない。之等の危險は寧ろ加入者か、政府か、何れかで背負はねばならない。且つ又資金の還元なる點に於て積立金の貸出は現在朝鮮に於ても獨立しては行はれてゐないのであつて本島のみに許される筈がない。さうすれば直營とすることの意味は大半失はれるではないか。尙大藏省の方針として特別會計制度を漸次少くせんとしてゐる此の際新に特別會計制を設けることは如何にしても許されまいと言ふのである。

四

吾人も亦恐らく二簡易保險の直營を是認し其促進を希望せんとするものではなく、此の反對論者の言ふ所にも一つの眞理のあることを認めるものである。然し乍ら此計畫が近き將來に於て反對論者の言ふが如き理由の消滅する日を豫想してゐるとすれば將來を見越しての計畫に着手を上げ、賛成せざるを得ないのであつて、寧ろ此の機會に督府一致してさうした機運の醸成に努力せん事を希望致したいのである。殊に本島に簡易保險が實施以來今日迄に貸付けた金額は僅か…萬圓に過ぎないのであるが、保險料金額から見れば決して多額とは云ひ得ないのである。のみならず現在迄の狀況を見るに貸付決定迄には中央との折衝に甚だしく手間取り貸付を受ける方に於て計畫せる事業遂行に少からず遲延を來す惱みがあつた。吾人は今回計畫して居る簡易保險の直營がかうしたことを排除し加入者の大なる利益となることを前提として大いにその將來に嘱望し、此の計畫の遂行を期待したいのである。

滿鐵並行線問題の日支兩國の密約を公表
支那側の我權益無視に對し外務當局が意を決して

【東京十四日發電通】日露戰爭直後即ち明治三十八年十二月滿洲善後策につき日支兩國間に所謂日清滿洲に關する條約及びその附屬協定が締結された際日本側は更に或種の事項に付き條約締結を申入れ支那側は協定作製は肯じたがその公表を不可とした所から日支密約が作製された例の滿鐵並行線問題等に關するものがそれで日本の既得權利の根據を爲して來た、然るに支那側はこの密約の存在を否定し滿洲事變前から滿鐵並行線を敷設して日本との間に紛議を生じて來たが滿洲事變以來殊に之が否定を公然表明して憚らぬ態度を執つてゐるので茲に我外務當局も意を決し該密約を公表することとし十四日發表した、例へば滿鐵並行線に關するもの

第三條　淸國政府は南滿洲鐵道の利益を保護する目的を以つて該鐵道を回收せざる以前においては該鐵道附近に之と並行する幹線又は該鐵道の利益を害すべき支線を敷設せざることを承諾す

對米回答は新外相より手交

【東京十四日發電通】政府の對米回答は十四日中に犬養首相より米大使に手交の豫定の所十五日芳澤新外相より手交されることとなつた

芳澤新外相の親任式十四日擧行
犬養首相侍立の上

【東京十四日發電通】本日午後四時五十五分東京驛に歸着した芳澤大使は東京驛にて禮裝に更め直ちに參內、午後六時天皇陛下には林式部長官の先導にて鳳凰の間に出御あり犬養首相侍立の上左の如く親任式を行はせられた

特命全權大使　從三位勳一等　芳澤謙吉
任外務大臣
依願免兼官　內閣總理大臣兼外務大臣　犬養毅

思想善導

…政策の既に宣明せるものあるを以つて順次之を實行するが、恐らくは假豫算の時日なく政府が不當の抱負を實行せん爲めには此際この精神を徹底しこの基礎に政策を樹てねばならぬ

…近來久しく未解決の問題たる思想善導の一事は重大且つ至難なるが、要するに國民道德の根源たる道念の涵養は單に文字言語…

首相の訓示
地方長官會議に於ける
寬大な恩命に責任は更に重大

【東京十四日發電通】犬養首相は十四日開催の地方長官會議で大略左の如き訓示を行つた

留任問題

政府は組閣劈頭金輸出再禁止を行ひ、引續き應急政務を處理する際圖らずも不祥事件に遭ひ、恐懼の至りに堪へず、直ちに闕下に伏し辭表を奉りたるに聖上寬大なる御說を賜り、時局重大の際なるが故に留任せよとの恩命を拜し、引いて閣議を定めて留任の御受を申上げ、再び國務を擔當するに至つた。この事件は曠世一系の特異なる我國體に對し、臣子の分として政治論を超越した進退を爲すべきものと信じ辭表を奉つたが、寬仁の恩詔を拜するに及びて懼み後に退いて責任を盡すか進んで責任を盡すかの二途のみである。依つて深思熟慮の末進んで重大の責任を盡すべしと決心し、之を內にしては將來斯る不祥事を起らしめざる爲めに萬全の設備を執るべく、之を外にしては一日も速かに勤務を解決し、國家の平和を保ち…責任の更に重大を加へたる…に粉骨碎身至誠を以つて聖恩の萬一に報い奉らんことを決意した次第である

滿洲事件

滿洲に對しては國際既存條約を尊重するは勿論、廣く門戶を開放し平和な樂土と爲し、中華全國多年の混亂に依り生民財產の脅威に恐怖せる人民の避難所を與へんとする抱負の大なるを目的とするものである

內政事項

內政事項に關しては…

地方長官に御陪食
凶作地知事に畏き御下問

【東京十四日發電通】天皇陛下には十四日正午地方長官會議に御出席の各地方長官に御陪食を仰付られたので各地方長官は犬養首相、中橋內相、鈴木法相、鈴木宮相、牧野內大臣、一木宮相等と共に參內、正午豐明殿に於て天皇陛下出御、梨木宮殿下も御臨席の上御陪食を賜ひ、終つて御茶を賜はり凶作地知事その他に畏くも種々御下問あり、各知事は恐懼して午後一時退下した

犬養內閣最初の地方長官會議
十四日首相官邸で引續き內務省に參集

【東京十四日發電通】犬養內閣成立後初の地方長官會議は十四日午前十時より首相官邸に開會

犬養內閣各閣僚（高橋藏相病氣缺席）各政務官、各省次官、森書記官長、島田法制局長官、佐上北海道長官、各府縣知事、長谷川警視總監、朝鮮總督府、各植民地知事等出席

犬養首相は現政府の施政方針に付き訓示し財政政策に關する高橋藏相の演說は藏相病氣中に付き堀切政務次官之を代讀した後、荒木陸相は軍部の希望に依り特に滿洲事變に付き國民の協力を懇望する旨挨拶して十一時半散會、引續き午後三時より內務省に參集して中橋內相の訓示を受けた

民政黨の政策要項
首腦部會議で決定
廿日の大會で詳細發表

【東京十四日發電通】民政黨は休會明議會に臨み、黨の主張を明らかにし、二十日の大會席上發表することとなつた、十三日總務會の手に依つて作製せる政策要項は十四日午前十一時から總務會議を開き審議決定し…

政策要項

一、…を主張して…を…
めて發表する…

經濟、財政

一、金本位制の再建
一、國家財政…

社會政策

一、…
一、…

外交

一、…

教育

一、…

農村振興

一、…

反動景氣に迷はぬやう
藏相の演說

【東京十四日發電通】十四日地方長官會議に於て堀切政務次官の代讀せる高橋藏相演說要旨左の如し

…縮小を餘儀なくせらるるに至り、失業者は非常に增加し、生活の不安、思想の不安を招き爲めに國家社會の前途に對し寒心に堪へざるものがあつた…恐慌あり、九月には英…

低落は

…

苦惱を

…

荷くも

…

臺灣の天然富源の眞價を發揮せしめたい
二十日神戶發で赴任する平塚新長官の談

【東京支局十四日發至急特電】平塚新長官は本日早朝官邸に參內天機奉伺の後拓務省に挨拶を行ひ、夫れより新任の挨拶をなし、又明日…

…しつつある吾々は此の際この心持ちで働きたいと思ふ…

首相が外相兼任
內相と農相だけ更迭

陸軍省の恤兵部獨立

【東京十四日發電通】陸軍省は從來大臣官房に屬してゐた恤兵部を獨立せしむることとなり十四日告示を以つて發表した

恤兵金
百七十萬圓
陸軍に集まる

【東京十四日發電通】一月十三日までに陸軍に寄せられた恤兵金は百七十四萬圓に達した

金鑛石の鐵道運賃
四割引下

【東京十四日發電通】鐵道省は十四日省議を開き金鑛石運賃割引を審議した結果規定運賃四割引下を爲すに決定した

出淵駐米大使ハバナに赴く

【ワシントン十三日發電通】駐米公使兼任信任狀捧呈の爲め出淵大使は近くハバナに赴く

關東軍は差當り增兵しない
現兵力で押通す

【東京十四日發電通】…

佛新內閣の顏觸れ

【パリ十三日發電通】十二月夜遲く成立せるラヴアル內閣の顏觸れ左の如し

首相兼外相	ピエル・ラヴアル
法相	レオン・ベラル
蔵相	ピエル・エチエンヌ・フランダン
豫算相	フランソア・ピエトリ
陸相	アンドレ・マヂノ
海相	シャルル・デュモン
航空相	シャルル・ドチャバドレーヌ
商相	ルイ・ローラン
運相	ジャック・ドメニル
交相	シャルル・ニエ
文相	マリオ・ルウスタン
植民相	ポール・レーノー
恩給相	オーギュスト・シャンプティエ・ド・リーブ
土木相	モーリス・ドリーニュ
勞働相	アドルフ・ランドリー
農相	アシル・フウルド
保健相	カミユ・ブレーソ
內相	ピエル・カタラ

宇垣總督首相拓相訪問

【東京十四日發電通】宇垣總督は十四日午後…首相官邸に犬養首相を…

太田總督臺北に歸る
十四日早朝

太田總督は豫定通り十四日午前六時十九分基隆驛着列車で歸北した、臺北驛頭には木下前長官、督府各部局長、平山臺北州知事其他の出迎へがあり、直ちに官邸に入つた

平塚新長官に挨拶の電報

小濱長官代理は十四日督府員一同を代表して平塚新長官に挨拶の電報を發した

平塚長官から挨拶電
本社長宛

十三日發令督府總務長官に就任した平塚廣義氏より十四日本社長宛に次の電報が屆いた

臺灣總督府總務長官を拜命す將來格別の御厚誼を願ふ、尙ほ紙面を通して官民に宜しく願ふ

木下前長官の臺北驛發時間
けふ午後二時二十八分

前長官木下信氏は愈本日臺北驛發の…

辭令
(東京十四日發電通)

- 臺灣總督府事務官　留任　三浦義秋
- 臺灣總督府事務官　寺島　廣文
- 依願免本官

國債現在高六十億突破

【東京十四日發電通】大藏省發表昭和六年十二月末國債現在高は左の如く六十億を突破した（單位千圓）

內國債	四、五二三、四七〇
外國債	一、四七三、三四〇
計	六、〇〇二、八〇五
大藏省證券	二五五、〇〇〇
米穀證券	七五、〇〇四

院外團長
小橋一太氏が

【東京十四日發電通】民政黨院外團長は小橋一太、同幹事長は若宮…に決定した

ベルギー銀行割引步合引上

【ブラッセル十三日發電通】ベルギー銀行は公定割引步合を一分引上げ三分五厘と改訂した

蔣介石が策動

【上海十四日發電通】蔣介石は十三日寧化から飛行機で杭州に來て米大使、屬作賓等と時局に就き會談し…

郵船筑前丸近海へ讓渡

【大阪十四日發本社特電】日本郵船の上海航路就航船筑前丸（二、四四八噸）は神奈川沖で近海郵船に讓渡の契約成立…

基隆市協議會
二十二日開催

【基隆電話】基隆市協議會は大體二十一、二兩日と決定した…

猪股知事
苗栗と大湖へ

【新竹電話】猪股新竹州知事は殖産局長、文書課長を伴ひ十六日午前七時三十三分發列車にて竹南及苗栗の製糖工場を視察し大湖における農業改良研究會に臨むと

督府辭令

一月十二日　督府翻譯官　…
一月十三日　年功加俸六百圓下賜
依願免本官（內閣）

出淵大使

出淵大使はキューバ公使兼任を命ぜられ信任狀捧呈の爲め來る十九日紐育を發しハバナに赴くこととなつた

…夫人と共に十五日出帆の朝日丸にて歸京するが督府からは川村…十八分である

債券及勸業債券當籤償還番號

（一月十日抽籤）日本勸業銀行臺北支店

勸業債券 8	五百圓 26632	49158	37388	80	51503	36021	82873	壹百圓 2657
壹百圓 8654	54491	40278	參千圓 11605	63384	763	36894	83053	5035
30037	64677	62796	39	割引 2	2185	39363	83337	14017
41848	70060	70277	壹百圓 8833	參千圓 12098	2321	40549	85603	22651
18	80320	壹千圓 27889	壹百圓 1592	2532	40342	87786	29072
壹千圓 15603	93706	30103	22470	2576	41118	88793	51979
五百圓 1678	96544	44052	25029	2655	41630	89941	56726
壹百圓 4551	96764	66600	41643	3548	42567	91486	65003
20523	28	89	63958	7605	42617	92721	84043
27238	壹千圓 27494	五千圓 9885	67639	10328	43915	92779	90523
12	五百圓 49651	壹百圓 4651	68800	10381	43967	94187	
壹千圓 38529	壹百圓 34194	13143	86725	12388	44073	95857	
五百圓 42415	39038	30998	90076	12796	46502	96097	
壹百圓 1127	58	40514	90300	12942	47092	96202	
29253	貳千圓 1257	76574	割引 4	13064	47239	99303	
47200	32	94	參千圓 55520	13562	47281	99427	
14	壹千圓 69664	五千圓 92672	64126	14145	47927	99837	
壹千圓 39521	五百圓 16015	壹百圓 782	74050	14222	51249	貯蓄復興 5	
	27224	3897	83297	14774	51787	千五百圓 85353	
		46557	84055	16227	53921	壹百圓 5211	
				17850	55086	16853	
				18674	55833	33326	
				18842	56024	39663	
				20397	58011	55234	
				20619	59966	57828	
				21377	61230	59493	
				21384	62132	62633	
				21489	62603	90168	
				21732	63241	94723	
				22095	64588	11	
				22835	64669	參千圓 25254	
				23890	65032		
				24099	66017		
				25024	68891		
				25297	70635		
				25469	70756		
				25534	70896		
				27348	72528		
				29608	72845		
				30038	74506		
				33697	78994		
				35623	82357		

商業登記公告

●株式會社臺灣商工銀行支店移轉…
●株式會社臺灣商工銀行嘉義支店…
臺北地方法院嘉義出張所

工事入札公告
臺灣總督府官房會計課

株式名義書換停止公告
臺灣電力株式會社

大阪商船
近海郵船

強力性 消毒藥 ……

柑橘園遊覽會
入場券（往復乘車券付）金五拾錢
外におみやげ付
觀音山自動車發著所

永遠に若さを保つ
王妃石鹸
化粧石鹸界の覇王

●齒齦の保護と消化の補助●…

往く舟……臺南運河所見

二月一日から愈々 高雄に自動式電話

加入口數も臺北に次ぐ

【高雄電話】電話事業の尖端を行く高雄郵便局の新設自動交換式電話は本島最初の試みとして充分なる性能の發揮を期待されてゐるが同局舊工事は既報の如く昭和五、六兩年度の繼續事業として先に電話交換室の新設を見、引續き各施設の完成を急いでゐたが愈々內外總ての設備を終り來る二月一日から開通の運びとなつた高雄局では開通に先立ちこの程より加入者毎に一々技術員を派して使用方法の說明をなさしめ取扱ひの徹底につとめてゐるが更に一般公衆に對しても使用法の普遍化をはかる事となりポスター宣傳ビラ等を配布する外十六、七の兩夜第一小學校、二十日第一公學校、二十三日の兩夜第二小學校で宣傳活動寫眞を公開し會場に換裝交換機を据つけ映畫と相俟つて使用法の說明をなし或は使用方法についての懇談會を催しなし更に加入者に對しては電話開通後再び局員を派して實際について說明を行ふ等百％の宣傳計畫を立て使用上の圓滑を期してゐる尚自動電話開通に伴ふ高雄局の電話總加入者は一千百九十一人で本島第二位、即ち臺北につぐ數になると、因みに山下高雄局長は十四日午前十一時市內在住の操縱者を電話交換室に招待し新電話に對する加入者並に一般公衆の機械宣傳等につき一場の挨拶を述べ片山工務課長より電話使用法其他につき圖上と實際について懇切なる說明ありて一同機械室を見學した

遊興—失職から お定りの自殺

機動車に飛込み慘死（臺南）

【臺南電話】十三日午後七時五十五分の上り臺南驛發第十四號機動車が臺南市壽町二ノ三八附近線路を進行中突如一本島人男が線路に飛び込み轢死をとげた機動車は急停車を行つたけれど及ばず臺南署の高井司法主任、細川警部補部が驗せつけ檢視取調べの結果轢死者は臺南市末廣町一ノ三九葉海參(二三)と云ひ白金町文房具店いろは堂の店員として働いてゐたが十一月不身持により首になつたもので臨いろは堂主人及び親族宛の遺書より見て生前相當遊蕩遊興して居たものらしく金に困つたのと失職したので前途を悲觀して覺悟の自殺を遂つたものらしく遺書の中に遊興費の溜ほりは以前商賣をやつてゐた時の掛金を以て支拂つてくれ等の取りとめもない事が認めてあり直接の死因は遺書では明かでないと

今年の鯨漁 未だ姿を見せぬ

恆春郡大板埒捕鯨場では既に三十八名の陸上作業員も各部署につき二隻の捕鯨船は日々出動して居るが未だに鯨群を見ず十二日は時化で捕鯨船一隻は海口へ避難入港した

二水布教所落成

臺中州員林郡二水庄臨濟宗妙心寺派二水布教所は昨春來の議成り爾後本山の許可を得て布教所建立中であつたが豫定の建物も一通り完成したので十五日午後一時から盛大な入佛式を行ふと

籾を盗まる

【嘉義電話】嘉義郡大林庄……

モーニングに收つた 奇怪なにせ啞者？

當局は嚴重取調べ續行中

【臺中電話】數日前の夜臺中驛の一改札口が南臺中、梅町を所要中擧動不審の本島人らしい男を引致し住所其他を取調べるも一言も發せず中古のモーニングコートをまとうてゐる所から見ると一見內地人の樣にも見えるので內地語で話かけると怪しげな手眞似をするので內地人の啞と思ひ取調べて見たが啞としては怪だけは聞えるので愈々怪しく水を呑ませるやら手を焼くやらして終一日の說問を續行したが要領を得ずしかし怪だけ聞える啞もあるまい前科か何か犯罪を隱匿するための低づくりの啞であらうとの推想の下に更に說問が續けられてゐる

六龜警察所有倉庫に格納中の籾五千斤價格二百圓を何者かに竊取されてゐた事十三日午前六時頃發見直ちに郡警察課に屆け出でたが犯人搜查中

甘蔗百萬斤を燒く

放火の疑ひ（北港）

【臺南電話】十三日午後二時半頃臺南州北港郡北港街土間厝一五六外六名所有の同街牛稠子一五六九の一及び同郡水林庄土間厝六三の甘蔗畑に同時に火災あり甘蔗約百萬斤を燒失し部落民の努力により何れも同三時頃に鎮火したが放火の疑ひあり目下嚴重取調べ中

甘蔗園の火事

新營郡鹽水港製糖會社北部所北側にある一三五番地甘蔗園は十三日午後二時三十分頃突然發火したが幸ひ附近の甘蔗畑人夫數十名が驅付け同三時頃鎮火した損害は二分位約三萬斤、發火原因は子供が落花生を燒いてゐたその飛火であると

臺南州下中等學校 武術大會

【嘉義電話】臺南州教育會主催第三回州下中等學校武術大會は來る十七日午前八時半より嘉義中學校武道場にて舉行すると

臺灣刀で 兩脚を斬る

【高雄電話】高雄市三塊厝一五一前科一犯葉煉仔(三〇)は十三日午後九時過三塊厝青果物店の店先で同庄王松第(?)の背後から臺灣刀をもつて同人の兩脚アキレス筋を狙つて斬つけ治療約五週間の重傷を負はせたが犯人の被害者がそれに逃げ去らず路傍中驅けつけた三塊厝派出所員に逮捕された原因は昨年末賭博上の事で被害者に手ひどく毆打された遺恨からであると

馬公重砲隊の 新入營兵

【馬公特電十四日發】本年入營すべき馬公重砲兵大隊の新入營兵百五十八名は十三日夜地方官民多數各團體學校生徒に出迎へられ賑々しく到著した

臺中州國語講習圖書委員會

【臺中電話】臺中州臨時國語講習所教科用圖書委員會の總會は十四日早朝から臺中州會議室に開催太田知事の一場の訓辭に對し今井內務部長の答辭ありて總會を開いた後引續き第一回部會を開き教課用圖書の編纂について打合する所あつた

青年團聯合會 組織の奬勵

【宜蘭電話】十四日午前九時より宜蘭郡役所會議室にて臺北州教育課の新しき試みとして從來の同風會と云ふ中であつた從來の同風會と云ふものを改組して青年團の聯合會を組織する爲宜蘭郡下の各街庄長、助役、小公學校長、教員、各年團及び處女會の代表者約二百名を集め郡州教育課長並に臺北州視學等々立つて趣旨を述べ正午散會午後は講演に於て同校の說明が……

東部平地蕃に 專賣法適用

ずつと下級品の 煙草を製造する

專賣局本山技手と共に花蓮港廳下平地蕃の密造煙草の實地調査をなして十一日歸局した樋口支局長は語る

……發人に專賣法を適用するに關して其下準備としての調査であつたので同行したわけです一體他の純蕃族は全部煙草に自給させれて居つて獨り專賣品のみが特別扱ひされる理由がないからと言つて早速これを當てはめるとなれば從來無料で自作自給してゐたものが敎島を吸ふとしたら六圓は月に收入から消えて行くわけで到底蕃人の生活現狀からして理論としては成立つが實行は不可能であると思ひます從つてこれが實施と同時に彼等の生活程度に適當なる價格の製品一袋二錢か三錢の粗製品で辛いものを提供してかからねばなりません、全島で平地蕃で專賣法を適用すべきものは東部蕃丈けであるから東部としては一寸興味ある問題であり、これを實施するとすれば約十萬圓の增收となるわけです云々

後藤司令官出迎

【馬公特電十四日發】湯尚要港部司令官は前任後藤要港部司令官出迎のため十四日朝臺除に向つた後藤司令官は十八日高雄から歸途臺北を經て赴任の筈である

嘉義の歌舞伎

本年元旦臺北榮座興行を振出しに基隆臺中にて開演人氣を煽して居る東京大名題歌舞伎一座は愈々十五十六の兩日に亙り嘉義座に於て開演する事となり同元は嘉義中濱組にて前景氣頗る盛んにて既に斗六外數ケ所より團體見物の申込あり、尙市內各町內組合の總見もあるべく

出動皇軍への 慰問金品發送

臺中州鄉軍聯合分會の募集分

臺中州在鄉軍人聯合分會では滿洲への出動部隊に對し管內分會から慰問金品を募集中であつたが豫想以上の好成績を收めたので此程其筋の許可を受け一月十一日慰問袋は直接滿洲へ慰問金は陸軍省兵部へ送付したが慰問金は五千三百七十六圓三十九錢（寄附人員六千八百七十八名）で慰問品は千七百四十三個（寄附人員千三百六十六名）であつたと

がらんび行 總督に同行して…

（上）

太田總督南巡の一行を十二日午前九時十分屛東驛に迎へて同車して下東南州知事と共に加はる車中に佐藤中將が隨行して……車も亦走る、途中驛を通じて……潮州から五車と印た貼紙の自動車に乘る乘合席子と三人交々……話に興じて居る裡に南灣湖に來く

▽

洋々たる海原を一眸に浮島のやうな琉球嶼を遙に眺め、恆春郡役所著が一時十分前、晝食の上

正面玄關前で記念の撮影の後大板埒へそして捕鯨事業所に立寄る、縱橫十何間宛かに張詰めた鯨皮そんじよ其處の芝居の舞臺のやうなそれが何んと此處では組と唱へて居る

▽

其の組に御挨れして目指す鵝鑾鼻の燈臺へ著いたのが三時半頃中村臺長から何かと說明を聽いて世界の潮流が交錯するんだと言ふ七星岩邊りの渦潮間るバシイ海峽の臭だけかいだ一行、燈臺前で記念の撮影を濟ませて今度はガランピ神社に参じ恭しく神前に拜禮、みんなみの歐時碑を眺めて此處を立つ途中ゴルフリンク、にしたら……

でも好適だと言ふ、海岸に際かる芝生の上で皆激は自ら芝草を手で摘へて試みるなどあつて一行の車は林業試驗場地域を通過して中研究所……へ午後四時過ぎ著、枯佐場長の說明、無半の眠るなごやかな春のやうな中で一通り記念の撮影

▽

同場經營する所のシンド、カンクレグチのミルクに喉を癒やしたり賞味したりして歸りは再び元來た道を一路四重溪へ日程豫定時間より遲れる事四十分の六時十分前著、公共浴場に入つた去んぬる六月東部越えで此の四重溪へ著いた督憲は雨に祟られて翌日の豫定行を阻まれ泣しく海口まで歸路に就いた頗れ開となつたので同地で車を止め引返さん、とあるのを時の平山知事又の機會も有りませう程に、と止めた、今度の行や前夜の降雨に郡關係者は氣をもみぬいたが、なんと十二日の日本晴一季節風亦和らいで南岬さながら春の海の麗かさ、芭蕉沿邊り細雨一頻パラリと來たがチョキンと上つてグークと更らに赤快な氣分で此の督容を迎へんとてかほんの些細の內所事から五車一同バンク、六車に乘り換へ、唯其れだけ御愛嬌は夜牛子得意の山平のコサイロを横で聞いた山中さん感嘆之れを久しうして曰く本物そつくりですね、とこ何ぞ知らん今の先き見た總督出で聞えたものに來于殿でのブンスウなるを

金子司令官 馬公へ歸任

【馬公特電十四日發】現地視察の爲め南部各地へ出張中であつた金子要港部司令官一行は十三日夜歸任した

留置場滿員

【臺中電話】舊節季の近づくに從ひ臺中市內の本島人間の賭博の開帳が多く十三日夜は王……外五名陳氏朱金外三名、吳……氏妹外五名の賭博場に手が入り全部檢舉された外に詐欺、放火被疑のもの十名近くが檢舉されてゐるなど臺中署の留置場內は一ぱいである

按摩の試驗

【臺中電話】臺中州衞生課主催では來る二月二十四日午前九時から鍼灸術按摩術試驗を行ふと

電柱に衝突

【屛東電話】屛東郡阿猴街……運轉手許松(二三)が十三日午前九時半頃自動車を操縱して屛東街二一番地先を進行中牛車を避けんと傍らの電柱に衝突押し倒した……乘客も人も無事であつた

恆春郡役所に サイレン設置

高雄州恆春郡では工費約七、八百圓で郡役所玄關屋上へ時鐘を設けることとなり工事に著手近く竣功するが其の初鳴らしは紀元節か何か意義ある日を選ぶと

林邊埔組合總代會

林邊埔信用購買販賣利用組合の第十七回通常總代會は來る二十日同組合にて……

……受驗希望者は來る二月十日迄に所轄郡役所又は警察署に願書を提出するを要すと

屛東ニュース

◇【屛東電話】潮州郡公營糖業株式會社の糖廍工場は同郡內埔庄附近に新設し既に基礎工事を終り機械据付其他二月中には完成すべく今夏期より製糖作業を開始する據付機械は新式二百噸壓搾機一つである、因みに從來下淡水溪以南には屛東街の大和興業工場一ケ所であつたがこれで二ケ所となり潮州郡では初めて生れた工場である

◇【屛東電話】屛東信用組合は十六日總會を開き前年度の決算其他を審議し終つて午後四時より第十一回懇親新年宴會を開くと

◇【屛東電話】屛東郡では十五日午前九時より郡會議室に關係職員集合小作改善事業について打合會を開くと

……て開催する豫定であるが今年は臨時の郡部選舉と事務繁忙があり前不當……役職員の改選問題等で一波瀾を免れない模樣である、因みに去る十一日の理事會は組合名稱を竹山信用組合に變更及定款改正等を決議、同組合委員……へ……に赴いた

花蓮港より

△近頃、花蓮港間の連絡船は最近陸の自動車に押され氣味となつたので何んとか打開策を講じて旅客の吸收に腐心してみたらしい

△その對策として客當りサービス改善といふ意味から割引運賃を永久標準とした外に臨時貨と手荷物の賃銀とを引下げて陸に對抗した

△海陸運賃を比較すると海路は二等で船運賃四圓と臨時貨五十錢手荷物六十錢計五圓十錢自動車は四圓五十錢で兩者の開きが接近した

△そこで東海自動車は連絡船側が三回にも分割して賃率を引下げたのは我が社に對する挑戰であるとその態度に不滿を懐いてゐる

△しかし一般の旅客に取つては兩社が競爭してサービスを改善したり低運賃にすればそれは受けるに相違ない

△東海自動車では年末年始の割引期間もこの十五日で打切り將來と雖も運賃の競爭はしない覺悟で海運の挑戰にも應じないさうだ

花蓮港ニュース

◇【花蓮港電話】能高方面へ……中であつた野……一行は十四日午前八時……を越し午後二時半初音著自動車で歸廳した

◇【花蓮港電話】花蓮港高等女學校では來る十七日午後一時半から同校講堂で第一回音樂會を開催すると

◇【花蓮港電話】東部臺灣無盡株式會社第十二回定時株主總會は來る二十六日同社にて開會することとなつたが今期の株主配當は六分据置に決定した

◇【花蓮港電話】花蓮港廳警務課では巡査練習所依託による甲科十七名特科八名合計二十五名の受驗者に對して十五、十六の兩日警務課分室にて山中警部試驗官となり筆記試驗を行ふと

◇【花蓮港電話】穴澤總督府技生一行は十四日朝海路來花したが台東技手は十四日……拔子に於けるマラリヤ發生狀況の調査を行ひ三日間滯在の上十八日歸府の豫定である

◇【花蓮港電話】花蓮港小學校では十六日午前九時半より同校講堂で學藝會を開催すると

板橋

▲各街庄協議會日割 郡下の各街庄昭和七年度豫算編成は去る九日を以て全部豫定を完了し十五日土城庄を皮切りに十八日は鶯歌庄二十日は三峽庄二十一日は中和庄二十二日は板橋街と云ふ順序で協議會を招集せらることとなつた

▲郡役所職員の初登山 去る五日海山郡職員は例年の行事として正月早々登山をなし心身の鍛鍊修養を試みつつあるが昨年は七星山大屯山に大衆登山をなしたが本年は觀音山に登つた一行は五十名淡水側より登り五股庄に下山午後四時歸廳した

▲產業組合總會 郡下に於ける各街庄產業組合總會は次の日割によつて開催

△十一日樹林信用及び營業△十二日鶯歌△十三日三峽△十四日中和△十六日板橋

▲教化聯合會事務打合會 海山郡で……

南投日日

△幹部講習 南投郡下女子青年團幹部講習十二名の男子青年團幹部を除き十二箇の男子青年團幹部員四十名を召集し武德殿を宿泊所に充て二十三、二十四兩日晝夜に亙り指導上の講習を行ふと

△甜武納脚 南投稅務出張所南投竹山新高能高四郡に於ける本年の甜武納脚は十二ケ所丈けで北港溪の分は去る七月終了し八百二十九俵を產出した(步留九步五厘)社仔林王爺子の分は去る八月終了し七百十七俵を上げた(步留九分六厘)

△南投の道路網 赤水南投間四間幅の改築道路は一里三十丁ありて大庄に至る間は客臘完成し大庄より南投間の連絡線は十二日より著手したが六百九十間の斷面に多少日數を要すべきも十七保總出で著手し居れば十八日頃完成すべし又牛運堀より牛山を經て營盤に通ずる直通道路は三十一丁十二間ありて完成濟而子脚間の二十丁も本年完成し悉く縱橫に連絡を取るに至つた自動車も南投名間の山頂地方を自在に通行し得るの便を見るに至つた尚番子寮より名間迄の道も道路を擴張し更に直通に改築する計畫を立てて之れも早晩著手の運びになつた郡よりは田中郡部又庄役場官保甲役員等は日々監督に努めて居る

新竹

▲獻金 新竹壯年同志會にては今回總會の費用を節する事として金三十五圓を飛行機獻納資金として寄贈した

▲分會評議會 新竹在鄉軍人分會にては十三日午後六時半から倶樂部にて評議員會を開き飛行機獻金募集に關し打合せを行つた

▲柑橘園視察 總督府技師谷川技師は十三日米新香山附近柑橘園を視察し竹東及び竹南の柑橘園を見て十四日午後臺中に向つた

▲婦人會活動 婦人會新竹州部にては十六、十七の兩日新竹座にて活動寫眞を興行し收益金を飛行機獻金に當る筈であるがプログラムは奧村五百子女史十三年……新なもの十餘卷あり入場料は七十錢であると

人事

▲梅野清太氏 十四日出北

▲安田花蓮港郵便局長 臺東へ出張中の所十四日歸花

▲古賀朝一郎氏 十五日出北一週間の豫定で中南部を旅行すると(花蓮港電話)

▲太田臺中州知事 三日間の豫定で十四日午後臺中發の列車で出北

臺東話題

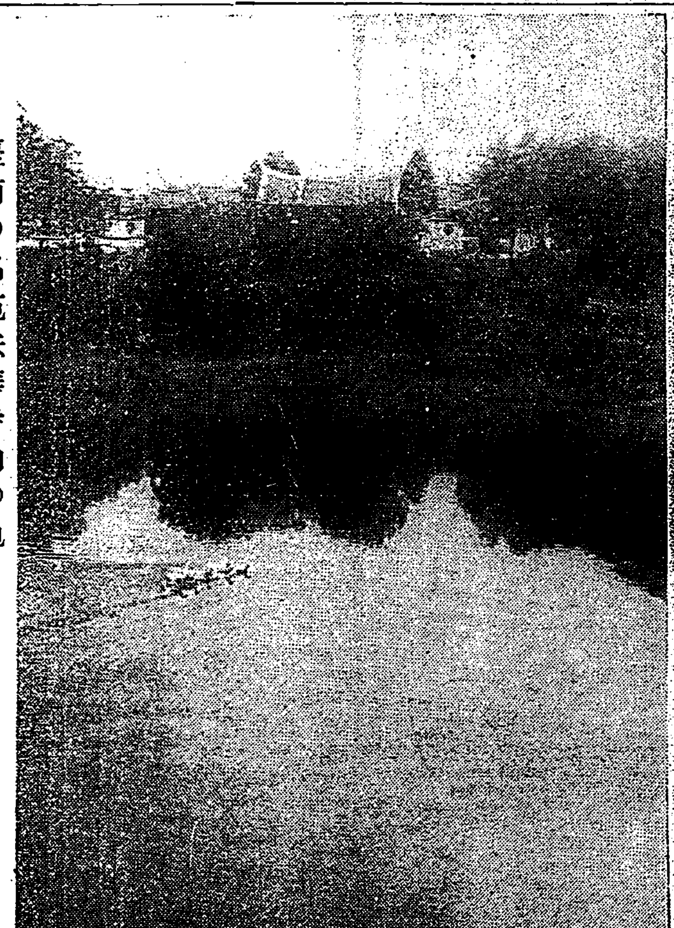
……は去る十二日午後一時から臺東公學校講堂にて教化聯合會事務打合會を開催し州より那須教育課長及び篠原視學、郡からは松野郡守及び宗像庶務課長西山郡視學等出席した

◇……既報の如く臺東大武間の道路が開通の形態を成し四時間足らずで自動車を驅し得る程になつたことは臺下の交通史上特筆大書すべき事である、這般郡務課長が「新港道路に就ても多少懸念がある、更に本年は臺東下交通上にとつて慶ぶべき新期だ」とぞく〳〵してるのも尤もな話

◇……そんなら此道路を今日あらしめた功勞者は誰？となると開拓的には前郡長瀨野……君、現郡務課長瀨野……君、當時の木下內務局長同じく高橋土木課長等々で直接には前臺東支廳長同五十嵐文總長、坂本警部補と現支廳長の金子宗一郎君等々は先づ動かぬところだ

◇……勿論此外にも所謂「縁下力」的は澤山あるが後野君は現職であれば直接にも功あり見下臺長も見逃せないが何と云つても金子君の最近二年間の努力と部下職員の働きは買つてやらずばなるまい、斯うして出來上る寶典鉞一般を編み上げるまでの殿勳力は何？誰？忘れてはすまぬ、あの手あの外食へぬほどに飽きた狀態の諸人達を……

◇……斯うして自動車が通つたが果然「夫れ定期バスだつ」とばかりに「やれ利權だいやさうりちやない」と正月早々から街內には相當の聲が起つたが臨當局では「輿論は參考には聞く然し交通路指用及監督の根本方針には嚴とした本道がある」と言明してゐる、當然な態度ながら先づ結構、その上に輿論にピッタリした方策が出つたら更に結構だ



◆……臺南の名苑法華寺內の池……◆

多產でこれ以上を望まぬ方 常に病氣勝ちの方、難產癖の方、惡病遺傳を恐れる方、生活の苦しみ方、計る方等いろ〳〵の事情で產兒制限を希望する人々のために最も理想的なノーマンをすゝめる。

世界的理想の避姙具 ノーマン

產兒調節の必要なわけ

特約店募集 美味泉 味の素 …… 美味泉醸造元 青木商店

東京齒科醫專

金 モーリス 穀物膨脹機 明發 ホウトク商會本店

勞働印 進化印 半ズボン 學生服 大阪市東區谷町三 辻豐商店

五千圓のひろひ物 日本債劵月報社

皮膚病にアスター 本劑は殺菌力强大にして、而も皮膚に吸收し易く、少量を塗擦すれば直に患部のかゆみと疼痛を去り寄生菌を絕滅して、速に治療の目的を達せしむ。（適應症）水虫、田虫、しらくも、いんきん、くさ、とびひ、かゆがり、ひぜん、其他皮膚病に奏効偉出せり。各地藥店にあり

SANTE

肺結核の革命的治療藥

サンテ

臨床大家四十餘博士が

「サンテ」を各種の結核性疾患に應用せられて

その藥效を推奬せらる

醫學博士 岩井登門氏　醫學博士 生地憲氏　醫學博士 石山暢昂氏　醫學博士 飯島近治氏　醫學博士 濱田良輔氏　醫學博士 半田久雄氏　醫學博士 西田宗一氏　醫學博士 豊田正達氏　醫學博士 大國二郎氏　醫學博士 渡邊貞惠氏　醫學博士 川上理作氏　醫學博士 川村六郎氏　醫學博士 高橋三千彥氏　醫學博士 高島後治氏　醫學博士 竹島光藏氏　醫學博士 竹森啓祐氏　醫學博士 內藤業太郎氏　醫學博士 中村和雄氏　醫學博士 內田謙益氏　醫學博士 內野淺次郎氏　醫學博士 上森虎之助氏　醫學博士 黑岩文一氏

醫學博士 栗原基氏　醫學博士 松崎香住氏　醫學博士 增田貞一氏　醫學博士 小竹政吉氏　醫學博士 小松原謙三氏　醫學博士 蘆名泰氏　醫學博士 齋藤齊氏　醫學博士 佐藤弘氏　醫學博士 澤田四郎作氏　醫學博士 木崎正美氏　醫學博士 木許寬氏　醫學博士 百合野順太郎氏　醫學博士 三好敎一氏　醫學博士 宮井茂吉氏　醫學博士 宮崎正一氏　醫學博士 宮本博人氏　醫學博士 志賀貴氏　醫學博士 弘田茂富氏　醫學博士 森本正好氏　醫學博士 勝呂保氏　醫學博士 杉田貞之氏（イロハ順）

全國臨床醫家に急告

‖品切れ中の粉末の用意成る‖

「サンテ錠劑」御注文殺到の爲め「サンテ粉末」製造の暇なく、永らく品切れにて御迷惑を掛けて居りましたが、工場設備の擴張に伴ひ「粉末」の用意も充分に調ひましたから、今後品切れの爲め御迷惑を掛ける事はない積りであります
御諒承の上弊社又は藥品問屋へ御用命を願ひます

何が故に革命的治療藥と云ふか？

結核は、決して症狀を抑へたからとて治る病氣ではない。

結核に多くの場合隨伴し來る發熱、食慾不進、盜汗、下痢、咳嗽、血痰、頭痛、心悸亢進、疲勞感等の症狀に對して、先づその症狀を抑へんとあせるのは人情の止むを得ざる所であるが、此等の症狀は何に因つて起るかと云へば、結核菌の產生する結核毒素の中毒に因つて起るものであるから、單に症狀だけ輕減せしめ得たとて結核治癒の上には何等の效を爲さないのである。

又、一時的に藥で抑へた症狀は、原因たる結核が治らぬ限り、何回でも繰返して發現し來るは當然である。

それよりも、根本的に結核菌を絕滅し、結核毒素を排除し、結核病竈の本質的治癒を計る事の方が、どれ程重要であるか解らない。

斯くして病氣そのものが治癒に赴きさへすれば、區々たる症狀などは、何等の處置を施さずとも、自然に消失して行つて、再び起る事はない。これこそ本當の治り方である。

新發見藥「サンテ」は、この見地より、結核菌に對する殺菌と排毒兩作用を徹底せしめ治療界に一新生面を開拓すべく、醫學博士藤澤好雄氏の多年苦心研究に成れるものであつて舊套依然たる結核治療に正に革命的の斷案を下したるものと云ふべきである。

世には往々にして、理論上效果あるべしと稱せられたもので、臨床上の效果與がらず、期待の裏切られるものがあるが、「サンテ」に至つては、理論上はもとより、臨床上に應用して實に素晴らしい效果を示す事は、實驗者が總て驚嘆を以て報告せられる所である。

正しき治療に目覺めよ

悲しむべき統計は我國に於て年々約十二萬の人が結核の爲めに死亡して行く事である。

而もその八割は十六歲から三十五歲までの年齡で、斯くも多數の前途有爲の青年や、一家の柱石を爲す壯年が、雄圖空しく恨みを吞んで結核の犧牲となりつゝある事は、小にしては一家、大にしては國家の大損失である。

故に、結核の治療に就ては、患者自身にとつても、家族の人にとつても、最も細心の注意を以て、對策を誤まらざる樣に考慮すべきであるに拘はらず、多くの人は何等深く考へる事なく、たゞ漫然とその日暮しの一時的治療に甘んじ、又は食慾も無いのに無暗に榮養食を詰め込む事のみに骨を折るといふ有樣であるから、病狀は益々惡化する許りである。

云ふまでもなく、結核は結核菌の傳染に因るものであるから、菌の繁殖を抑制せず、毒素の排除も講ぜずして、徒らに榮養食を多く食べたとて、毒素のために弱められた胃腸は到底その負擔に堪へ得ず、不測の下痢など起して却つて身體を衰弱させる位が關の山である。榮養を盛んにする事は、先づ結核に對する根本處置を講じてから後でなければ無駄が多い。

正しき治療は、是非とも結核菌の殺菌と毒素の排除に第一目標を置かねばならない。

即ち、その見地に立[illegible]新發見藥「サンテ」が各知名大家によ[illegible]推奬せられ、日々多數患者の感謝の的となりつゝあるのも、決して偶然ではないので[illegible]

肺病を治すか否かの分岐點

結核藥に對する認識不足ほど患者自らを毒するものは無い

世に、結核藥又は結核滋養劑と稱して販賣されてゐるものは、實におびたゞしい多數に上つてゐる。

藥店の店頭を一寸のぞいて見ても、新聞や雜誌の廣告を一瞥して見ても、正に

結核藥オンパレード の感がある位であつて、惱める患者が、あれこれと迷ひわづらふのも誠に無理からぬ事である。

然し乍ら、此等多數のいはゆる結核藥の中に、眞に結核そのものを治す効力のあるものが果してどれだけあるであらうか。

その多くは、結核性疾患に伴つて起り來る症狀の一部を鎮靜するだけ、即ち熱を下げるとか、ねあせを制限するとか、咳嗽を抑へるとかいふに止まり、結核藥に非ずして單なる症狀鎮靜劑にしか過ぎないのではあるまいか。

その樣な藥をいくら浴びるほど服んだとて、たとへ一時的に症狀は輕減しても、結核そのものゝ根本治療にはなる筈がない。その正當に就ての認識が足らず、結核藥と名がつけば何でも手當り次第に飛び付き鵜呑みにしてかゝらうとする患者は自分自ら

治る希望を捨てた人 と云はねばならないのである。

自分の病氣を治さうと思[illegible]

[illegible]

「サンテ」は眞の抗結核藥であつて、病氣そのものゝ本體に藥理效果を及ぼし根本的の治癒を計る獨特の創意に成る新發見藥である。

見方に依れば、病竈に對する作用のみに急にして、現に患者を惱ましつゝある各種の症狀に對する處置を閑却したるものゝ樣にも見ゆやう。然し、實際は閑却するどころか、病の本源を鎮める事が、即ち症狀を輕減する事に一致し、而も最も卓效なる事を知るものである。

人爲的に外部から症狀を抑へる事は、やゝもすると反動を作ひ易い。のみならず、各種の症狀の起り來る事は、起るべき原因あつて起り來るものであるのに

その源を究めずして 單に表面に現はれた症狀のみを抑へんとすれば、どうしても無理を生じ易い。

若し、先づその源にさかのぼつて、結核毒素を排除し、症狀の起り來る根を絕つ事が出來たなら、少しも骨を折らずに極めて自然的に症狀を消失せしむる事が出來、病氣そのものゝ急速なる本質的治癒を計る事を得るに過ぎない。即ち藤澤博士が苦心されて「サンテ」を創製せられた核心は此處にあるのである。

その效果の手近な證明は「サンテ」を連續せられた各博士の報告に見る事が出來る。

—食慾大いに増進し、[illegible]

[illegible]

—咳嗽鎮まり、血痰止み、呼吸輕快す

—肩こり、全身與和感去り、元氣振起す

—ラッセル消失す

—下痢鎮靜す

斯くの如き著名な症狀の減退が「サンテ」の服用後、早きは四五日

おそくも一週間目頃 からメキメキと現はれ來る事屢々であつて患者の氣分は、日増しに不快なる症狀の消失し行くに從ひ、益々明るく輕快となり、體重も增加し、一歩一歩全快への堅實な步みを進めて行くので各博士とも非常な喜びを以てその結果を報告せられ、その效果を賞讚せられてゐる。

單なる症狀の鎮靜劑であつても、この樣に速かに安全に奏效を見るのは稀である。まして、僅かに一劑にて、斯くも多數の症狀を一掃にして消失せしめ得るのは、前述の通り、「サンテ」が、病の本源を爲す病竈に直く作用して忽ち殺菌排毒の效果を現はす獨特の製劑なればこそであつて、斯くてこそ

始めて本當の治癒が そこに期待出來得るのである。

なほ、大切な[illegible]服用極めて安易安全であつて、[illegible]

[illegible]

◉先づ文獻に依りて諸博士推奬の聲を聽け

文獻（實驗報告書）送呈

藤澤博士並に諸博士がサンテを結核性疾患の治療に應用されたる成績報告書及び「療養指針書」を御申越次第送呈す

◉「サンテ」には、應用の適切を期する爲め、一號（有熱用）、二號（無熱用）、三號（虛弱留用）の三種がある。これも創見者藤澤博士の苦心の現はれであつて、ピッタリ病狀に當てはまる藥を選ぶ事が治癒の促進にどれほど有效に働く事か云ふ迄もない事である。

◉「サンテ」は、各號とも、味緩和にして服用し易く、副作用、習慣作用、或ひは配合禁忌等の缺點のないのを特徵としてゐるから、他の藥物と併用する場合があつても何等妨げないのである。

【適應症】肺結核、肺浸潤、肺尖加答兒、肺氣腫、慢性氣管枝加答兒、肺炎、濕性並に乾性肋膜炎、結核性腹膜炎、喉頭結核、淋巴腺結核、腸結核、結核性下痢、肛門淋巴腺腫脹、脊椎カリエス、瘰癧、骨並に關節結核、結核性並に腺病性眼疾

【種類】「サンテ」一號‖有熱期に適す
「サンテ」二號‖無熱期に適す
「サンテ」三號‖前記各適應症の恢復期並に結核性體質、腺病質、虛弱質、榮養不良に適す

【藥價】

「サンテ」一號	一二〇錠	二圓八十錢	三六〇錠	八圓四十錢
「サンテ」二號	一二〇錠	二圓八十錢	三六〇錠	八圓四十錢
「サンテ」三號	一二〇錠	二圓五十錢	三六〇錠	七圓二十錢

◉別に醫家調劑用粉末あり

御注文方法

◉御注文の際は必ず「サンテ」何號と御明記の事
◉御送金は振替貯金（大阪三五七番）御拂込か、又は[illegible]御利用が御便利、前金の御注文には送料を要せす
◉代金引換便ならば御注文主にて送料御負擔の事

各地著名藥店及び百貨店藥品部にて取次せらる

大阪市東區北濱一丁目

參天堂株式會社學術部

振替貯金大阪三五七番

産金奬勵の爲 鐵道運賃の減免
年收四十萬圓を犧牲にする

【大阪十四日發本社特電】日銀正貨準備の減耗につれ政府は内地産金奬勵の各般の方法を講ずる方針であるが床次鐵相は金鑛石の鐵道運賃を減じ産金奬勵を助長する方針に決し近く實行する事となつた現在鐵道に依つて輸送される金鑛石は年間十二、三萬噸、運賃收入約四十萬圓であるがその運賃は大體一噸につき五十錢内外に當り産金業者にとつては相當の負擔である鐵道當局の調査によれば四割見當の割引を最大限度としてみるが鐵相の方針が鐵道の損失をも顧みずとすれば全免になるかも知れない見込で此の減免で約三十の金鑛山より將來鑛石の運搬を經濟的にする爲同業者全般に利益を與へ增産を期し得るものとして居る

電力社長も更迭か
後任に遠藤達氏說濃厚

昨年十二月内閣更迭と總督府首腦更迭が豫想された當時之に關聯し電力會社松木社長の更迭問題も話題に上つたが電力會社は小泉鐵相その他の事情から見て同社長の更迭する事は本島事業界に影響する所少からずと云はれあり又松木社長は日月潭外債成立の功勞者でもあり恐らく更迭しまいと云ふ說が有力であつた、然るに今回太田總督の後任に川村竹治氏が内定したと云ふので茲に電力社長更迭問題が新たに擡頭した、その松木氏の後任には遠藤達氏が有力視されてゐる、遠藤氏は川村氏の總督時代の電力社長であつて川村氏去ると共に退職した關係上遠藤前社長は日月潭工事の遂行上最も有力な經營者として當つて政府の保證を四十九議會に於て通過させた功勞もあるので川村氏の總督後任内定と共に遠藤氏の電力社長後任說が濃厚となつて噂されてゐるやうである

東京製糖の 供給組合加盟問題
糖業聯合會から回答
對策に苦心しつゝある

【大阪十四日發本社特電】糖業聯合會では十三日協議會を開き前日の協定委員會にて決定せる分割供給を大體承認したが第二種直消分割供給三期分は後廻しとし次いで東京製糖より一月分三萬擔の原料糖買渡し方申込みに對しては糖業聯合會としては一月分のみならず殘期二月三月分の原料糖を買渡す用意があるが該供給組合加盟會社は現在七萬の減産をなして不況折であるから東京製糖には無論當協定に加盟せられん事を望むとの回答をなす事に決定し協議會散會後上京中の大阪、關門の糖商側代表各六名より砂糖市場の中央市場主張の陳情ありたる由につき協議したが

大都市 主張に依れば小都市の糖商の利益が害されるので聯合會としては糖商の陳情趣旨を尊重する程度の方針となつた

弱體保險實現せん
共同經營說有力

【大阪十四日發本社特電】大正十五年秋ドイツのミュンヘン保險會社社長ニユアン博士が來朝し我が生命保險界に對し弱體保險創設を提唱して以來業界に一大刺戟を與へ生命保險協會では弱體保險調査委員會を設け昭和三年一月より弱體保險經營の基礎をなす弱體者死亡表の作成を急いでゐたが昨今大體完成し近日最後の委員會を開き最後的決定をなし遅くとも本月末には死亡表の完成を見る答である、斯くして業界多年の懸案であつた弱體保險が近く我國にも實現するものと見らるゝに至つたが此の弱體保險の出現は保險會社に業務の增大を齎らし他方一般弱體者をして保險の利益に均霑せしめるもので保險經營上より見ても亦人道上よりするも社會政策上の見地から見ても重大なる意義を有するものである、尙如何なる組織方法を以つて此の弱體保險を經營するかに關しては大體

一、個々の會社が單獨獨立の組織で之を經營するもの

一、各生保會社の共同出資により別に弱體保險會社を組織する事

の二案が目下斯界に提唱されてゐるが民間會社では第二案の共同經營說が最も有力視されてゐる

昭和六年の 基隆港内外貿易
總額一億八千萬圓で減
百九十萬噸一三萬五千噸減

基隆稅關の發表するところによれば昭和六年同港

外國 貿易前年比較は輸出千四百八十二萬圓餘で二百八十三萬圓餘を輸入は千三百四十八萬圓餘で四百二十九萬圓餘を輸出入合計二千八百三十一萬圓餘で七百十二萬圓餘を孰れも減退したが輸出入を通じ二割の減退に當る

内地 貿易は移出七千四百三十一萬圓餘で百十一萬圓餘を移入は八千二百八萬圓餘で三百六萬圓餘を移出入合計一億五千六百三十九萬圓餘で四百十八萬圓餘を孰れも減退し移出入を通じ三分の減退に當る

内外 貿易總額より云へば出貿易八千九百十三萬圓餘で三百九十五萬圓餘を入貿易九千五百五十七萬圓餘で七百三十五萬圓餘を孰れも減退し合計一億八千四百七十萬圓餘で一千百三十萬圓餘を減退したが出入貿易を通じ六分の減退に當る

輸移 入超過は六百四十三萬圓餘の減退で三割五分の減退に當る、斯く多年出超を續けて來た基隆港の内外貿易も前年來入超過の步調を止めざるに至つた

輸移 出入貨物噸數より云へば移輸出百十五萬三千噸餘で四千噸餘を移輸入は七十五萬二千噸餘で三萬一千噸餘を孰れも減退し合計百九十萬五千噸餘で三萬五千噸餘を減退し稍減退の步調を辿りつゝある

貯銀總會
重役を改選
當期無配當

臺灣貯蓄銀行の第二十回定時株主總會は本月二十六日午前十時から臺北市本町同行樓上に於て開催する由、同行總會當日の附議事項は左の如し

一、六年下半期營業報告書及財產目錄承認の件

一、利益金處分に關する件

一、取締役槇山新造任期滿了に付改選の件

一、監査役江上悟之、梶野清太、陽羅山任期滿了に付改選の件

以上にして今期同行の配當は無配に内定した

臺灣の政變で 倉庫問題立消
又しても木下氏の奇緣

昨年九月十月にかけて全島運輸業界に一大センセーションを惹起した臺灣倉庫問題は十一月に至り臺灣運輸會社への株主

割込み 運動極めて露骨となり遂に同問題は中央に迄持ち出されたが此の間鍵を握る木下前長官の上京によつて問題は益々險惡化しその成行きは大に懸念されたが北部大倉主たる運送業者その他から反對起り一時頓挫の形勢にあつたが間もなく政變に伴ふ總督更迭で未決のまゝ遂に立消えとなつたと云ふ事情に陷つた、然るに本問題の鍵を握る木下長官は今回

休職と なつたので一時全島的に騒いだ本問題も立消えの形となつた、一說には本問題は全然ご破算となつたと云ふ何れにしても本問題の火元は鐵道部であつて白勢交通局總長なども極力その衝に當つて努力したが各方面から反對氣勢大にして遂に平山知事の調停となり最後に木下前長官の斡旋にあつたが木下氏辭したので

ご破算 になつた事は事實である、先年木下氏交通局總長時代には倉庫問題に手を觸れて退官し今又同問題最後の鍵を握りつゝ退官すると云ふ事は頗る因緣の深い惡緣があると斯界に於て噂されてゐる

紐育株式强調
米日爲替卅六弗

紐育株式市場は最近漸く堅調を[illegible]

丸糯買疲
在庫增にヂリ安
移出商は安値待

大阪期米は株式の崩りに前場小崩く上寄を見せたが乘替買にボンヤリとなり後場は前將保合を續けてゐる、全國の正米思惑九百萬俵、その多くが都會に集中し期米を壓迫してゐるのであつて之が成程度まで消化されるまでは期米の突飛な値も期待し難く目先買收說發表を控へてゐるので渋押しもしないが、それ迄に一度突込むところがありはせぬかとみられてゐる、當市場[illegible]

新設糖業試驗場の 囑託―將來の場長か
農林省の岡出技師

本島糖業の大改新をもたらすべき重大使命の下に總督府に於て新設さるゝ糖業試驗場は準備着々進捗してゐるがその官制の公布を俟つのみとなりこれに從事する職員も當局に於て人選中であるが場長には相當權威ある技術者を任命する方針で總督府に於て[illegible]同局長上京の際農林省から適任者として農林省技師岡出幸生氏を推し更に交渉の結果同氏は現在三菱合資に於て[illegible]總督府から囑託として糖業試驗場の事務に當るべく十四日付を以て發令を見た、同氏は[illegible]に適する新種苗業の研究者である[illegible]

檢査倉庫へ
標準米備付

臺北籾摺同業組合では從來當業者に對し標準米の提示が無く不便が感ぜられたので[illegible]

特産課當局の 甘蔗霜害調査終る
大した減收とはなるまい

本月上旬臺灣中部山地方面の甘蔗に霜害ありたる件に就て總督府特産課では[illegible]技師の報告によれば[illegible]大した減收とはならぬであらうと

鹽糖の一新機軸
無休作業で能率大增進
精糖と變らぬ新白糖

鹽水港製糖新營製糖所では昨年十二月五日より今期製糖を開始したが[illegible]

移出米累計
丸糯九十七萬袋

[illegible]

新高嘉義步留
最近一割五分九厘

新高製糖嘉義工場の步留は[illegible]

見本市開催
一行廿四名渡臺

兵庫縣物產

兵庫縣主催、同縣人會後援の下に物產見本市を來る十六、十七の兩日明石町日の丸會館に於て開催することに決定、兵庫縣聯合の他一行二十四名十四日基隆入港の豫定で來臺した、臺北市の見本市を終へて臺中、臺南の各公會堂で開催することになつてゐる、見本市出品の主なるものは毛織物、靴下、タオル、缶詰、マッチ、マグネトウ、冷藏庫、製氷機、眞珠物細工、打刃物、農工具、ゴム製品、セメント防水劑、化粧品、陶器、椅子、[illegible]

下期の島内銀行業績
彰銀六分据置？其他無配
上半期から配當復活か

島内各銀行の昭和六年度下半期における總決算は各行共に十二月末日をもつて締切り目下決算中で

一月に 總會を開くは商工、彰化兩行及貯蓄銀行であるが就中商工銀行及貯蓄銀行は何れも無配當に内定し彰化銀行は未だ内定せざるも恐らく前期通り年六分配當に据置くものの如くである、然し昨年下半期は金輸出禁止後米價暴騰の爲多少貸付方面も好氣づいたが僅かに半ケ月間に過ぎないので下半期間は大體に於て成績芳ばしからざるにより一分減配とも見られるも配當の如きは餘り變更する事は甚だ

不都合 な點もあるので今期も前期通り据置だらうと觀測されてゐる、次に三月に開かれる榮銀及華南兩行の配當如何と云ふに榮銀は前期から配當可能の成績であるが大藏省は内地銀行その他の振合上之を許さなかつたので或は今期こそは配當するだらうと見る向もあるが恐らく今期までは無配當となるべく一方華銀の如きも他行の振合上無配を續けるものの如く

斯くて 島内の各銀行は何れも不況續きで彰化銀行以外の各行は今期まで無配を實行する模樣であるが、而して來るべき本年上半期の配當如何と云ふに是は各方面から相當期待され又各銀行株主としても十一期間も無配當を續けてゐるので何れも痺れを切らして居るし又政友内閣出現し直ちに金の輸出を禁止した後の生産界は景況を呈してゐるのと市況も相當引立つてゐるのだから

元利の 回收增加も見越されて本年度上半期から各行共に或程度迄配當出來やうかとみられてゐる、少くとも配當可能性が生ずるものと期待され商工銀行の如きは今期十三萬餘千圓の純利益を計上し之を直ちに各行に配當して[illegible]る、尤も金輸出禁止後[illegible]

産業界
どの値下りなどもあるが一般産業界の景況と共に各銀行の島内貿易物產に對する放貸或は之に伴ふ商取引漸次活況を呈し後期以上好轉するものと樂觀する向もあるが更に角物價の騰貴などは甚いて產業界に好影響を齎らしてゐる事は事實で本年の上半期の經濟界は相當注目されてゐる

（米界漫言）

丸糯の在庫は十萬七千袋餘も六萬五千袋を算してゐる。入超續きとなり投げを見せかけたので引任市場して買方も聊か氣づかれ押は自然下押しの▲どうしても此の邊では騷ぎまい、氣迷ひ勝で何れ買戻納會頃には一波瀾は免れまい▲[illegible]

十四日出北したが一今年のやうな米に氣をつかふのは馬鹿馬鹿しいその日暮しをしてをればあんとかなるがとても先のことなんかは考へられない▲期米にしてもであるが今年は惡戲が面白いと思ふ、三圓以上の氣違ひぢやないかな何れ近い中に一つ景氣のよい所を見てこそうと相場もす居るべからざるの元氣

北南西東

[illegible]

商況
十四日

米況

臺米相場

正米市場

基隆在庫米（十四日）

高雄在庫米（十四日）

正米市況（後場）

大阪期米

臺中米價（十四日）

東京期米

神戸期米

各地期米引跡氣配

堂島米況前場

堂島兩建控除前場 先限主なる手振

株況

大阪短期

大阪長期

東京短期

東京長期

堂島別建名柄別

清算前場

昨日の市況

株式	伸悩
綿絲	强
期米	弱
砂糖	保合

絲況

大阪綿絲

大阪棉花

米日爲替

銀塊

大阪定期

大阪現物

倫敦

紐育

玖瑪

爪哇

糖況

魚類卸相場表（十四日） 臺北市中央卸賣市場

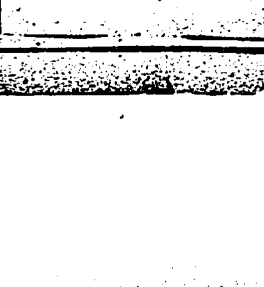
[illegible]

一見スグ役に立つ 願届書式大全 ◇代書人いらず 金一圓廿錢 進文館

トテモヨク分る 珠算の味方 進文館

肺病必ず治る 結核徹底治療藥 錠劑 レンゴール 權威ある實證 斷然他藥の追隨を許さぬ 肺結核・肋膜炎・腺病質 合理的治肺作用 殺菌と體力改全の 松武助商店 東京寫眞學校

昔も今も 効能で賣れる 七ふく ひゑぐすり 効能 逆上を引下げ便通をよくし梅毒其他諸毒を下す 大阪高津表門筋 本家七ふくや伊藤長兵衛 振替大阪九七三・電南二七九



東亞の謎 (175)

作者　國枝史郎　畫家　伊藤顯三

小夜子と南部（三）

小夜子の側に引き添つて、馬を打たせて行く南部正雄は、これは頗かなものであつた。もう甲一その風采が、蒙古の沙漠とよく似合つた。いかめしい髭髯など蒙古式であつた。

「小夜子さん可い景色ですなあ」

「ええ」

「かういふ生活も大いに可いです」

「ええ」

「心配なさるな、わしが付いて居る」

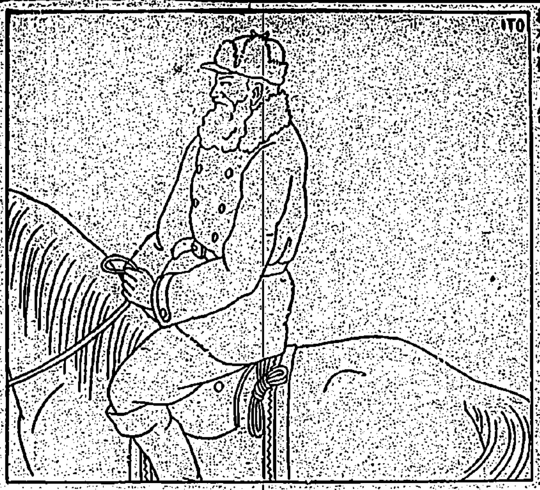
「ええ」

「か、伯爵は何うしましたかな」

「どうなすつたことでございませう」

伯爵の噂が出る時ばかり、小夜子は心を曇らせるのであつた。

「矢張り南部里の方へ行かれたものと思ふ。……とうかうわしは小夜子さんを、伯爵のお手へお渡ししなければ。……いい景色だ」



「伯爵樣ご無事でせうねえ」

「あれほどのお方だ、ご無事だとも。……その他の連中はどうだらうかな。……洋子さんや次郎君は……いや、それにしても僅かの間にいろいろの變化があつたわい。……小夜子さんには特に多かつた」

「ええ」

「愉快だつたらうね」

「いいえ、ちつとも」

「ほう、ちつとも、愉快でなかつた？」

「毎、もう厭ですわ」

「人生は短い、變化があつた方がよろしい」

「毎、變化に厭きましたわ。ずつとずつと昔からですもの」

「新鮮です、感謝してよろしい」

（鈍感だわ、誰もこの人）

小夜子は阿呆らしくてならなかつた。

（いい人だけれど鈍感だわ）

小夜子は又ゾク／＼してゐた。目まぐるしかつたその變化に！。さうしてその變化は自分の體を――魅力のある自分の體を、中心にしての變化であつた。自分の體の奪ひ合ひであつた。

さうして自分は魅力のある限り將來いつ迄も、いつ迄も、それこそこの世に生きてゐる限り、人々に爭奪されるだらう。

女の體を奪ひ合ふのが男だ！

たとへ何事が無からうとも、男に體を奪ひ合はれるのが、女の生ける一生だ！伯爵の庇護を受けてゐた、僅かの間の生活ばかりが、彼女にとつては人間らしい、平和な潜らかな生活であつた。その他には生活は無かつた。生活らしい生活は……

（伯爵！）

心の中で呼んだ。

（何處にゐらつしやいます！何處にゐらつしやいます！）

しかしダウトや武村に追はれこの沙漠へ來た時よりも、今の方が遙に伯爵に逢へる、その可能性はあるのであつた。

それが彼女を勇気づけてゐた。が、もし伯の身に變化があつて再び逢ふことが出來ないやうであつたら、生きてゐたつて致し方が無い！そんなやうに小夜子には思はれるのであつた。

馬も車もノロかつた。

車の輪は砂に埋もれて、軋音ひとつ立てなかつた。

旅行者の群はノロノロと進んだ。無言で、暗くて、限りの無い沙漠が、人生その物を象徴してゐるなら、そこを渡つて行く旅行者の群は、果敢ない生物の生命そのものを、これ又象徴してゐるやうであつた。

圖書館利用實話（一）

全島に亙り募集したもの

自分は專檢を　弟は臺展に入選

商業に利用して非常な利益

一等　臺北　謝　永　河

五年の昔、家の貧困なため、公學校卒業後、總督府の給仕となつた私は、或る日仲間に誘はれて總督府圖書館に入り、夜學の試驗勉強をしましたが、意外な好成績を得たので、試驗後も殆ど毎日ここに來て好きな本を手當り次第に讀み耽り、時には

◇新聞雜誌を通して社會の現狀なり、世界の時潮なりを眺めては常識を養ひ、時には何か言ひ得ぬ感慨に沈むと、英雄の傳記を讀んでは立志傳中の人物になりたいとの空想を抱くことがあつた。閑却されてはならぬことは、家父は染師であるが、島內から買ふ藥其他の染料は非常に高かつたので、圖書館から各種の

◇商工名錄を借り、それに依つて非常に安く而も良い材料を賣つてゐる店を見出したのは一驚ならぬことであつた、かくて小規模ながら、內地との取引を始め、自分の使用染料をば同業の仲間に廉利で提供し、初めは副業の積もりだつたのが今は本業となり、いはば染師より染料販賣へと轉じたのであります、で私は給仕の傍ら店の仕入方となり、遂に染料店として看板を出しました、當時の私は體も弱く臆病で、空想は周圍に高く大きい上に、血氣に逸む年頃なので、何時のまにか高文受驗を夢想し始めました、これに圖書館は多少嶮々しい路もあるが落着いて學びの道を直行することが出來るので、あつさり

◇夜學を退き、ユートピアの第一關門ともいふべき中學卒業資格を得る試驗に向つて、猛烈に着手したのは十七の時であつた。準備の方法も書物の選擇も圖書館で調べ、殊に其處で知合つた幾多の苦學の先輩から、不幸ある感情に堪へ兼ねて、三年間の給仕生活を打ち切り、晴らかな望みの道を辿り出したのは、其の翌年十八の時でありました。それから殆ど毎日圖書館に通ひ、猛志の選擇に選擇を加へました。昭和三年より總督府施行の試驗に出願し、爾來四回受けて、國語、漢文、地理、歷史、物理、化學、數學及び修身の八科目の證明書を得、昭和六年には、之等の證明書を以て文部省施行の高等試驗令第七條に依る試驗に

◇無試驗檢定を出願し、高文豫備試驗を受け得る資格を獲得したのであります。この間約三ヶ年教へてくれる師もなく、語る友もなき日々を、圖書館に籠つて過しました。讀書にうみ疲れた時には、新刊の書を借覽して新知識を求め史傳を讀んでは古人の偉を偲び、同志と共に相勵み相竊つては、人知らぬ希望を胸裡に秘めかくして、惱みなき不斷の努力を續けて來ました、何か勞働に收圖ありさうな時は家庭醫學の本を借覽して適當の方法を講じた樣なこともありました

又日本畫に趣味を有する弟のためには、東洋畫に關する本や畫帖を借り受け、之を示しては刺戟を與へながら、其の研究を進めさせた

◇其御蔭で十九歳の弟は獨學ながら本年第四回の臺展に入選してくれた。斯の如く、臺北の圖書館は一獨學生としての私に取つては學校に勝る學校であり弟に對しては東洋畫の研究所である、又一店員としての私より觀れば、仕入室內役でありました、私は今、內地より移入した染料をば研究し、圖書館でその鑑識法を識べ、經營への過程に行んでゐるが、一方試驗期も迫つて來て心自ら焦躁なるものがあります

◇五年の昔を顧みると、あのフトした動機から圖書館へ入つた事がなかつたら、無慚な惡少年か、さもなければ一失業者となつたであらうと思はれ實に感慨にたへぬものがある。茲に僭らざる過去の道程を告白し、聊か心からの感謝を、圖書館に捧ぐる次第である（昭和六年十二月十八日）

ダイヤモンドと眞珠の話

丸の內寶石倶樂部　福中又次氏談

ダイヤモンドにも高いのもあれば安いのもあります。と言ふ事は良質のダイヤモンドもあればあまり質の良くないダイヤモンドもあると云ふ事でありまして、ニューヨークあたりの

寶石商ではダイヤモンドをAからHまでの八つのクラスに分つてをります。Hに屬する物が最高の質を持つものでありますが日本にはHに屬するダイヤモンドは殆ど來てゐないと言つていいやうです。日本に多く來てゐるのはA・B・Cに分類さるべき物で稀にDに屬する品質の物を見受ける程度であります。ダイヤモンドは色が白くて幾分かブリューの色合を帶びて光り強いのが良質の物とされて居ります

相場は一カラット三百五十圓前後が普通ですが無論づつと安いのもあれば高いのもあります。それからHに屬するダイヤモンドで一カラット以上の物であれば、發掘場所發掘年月日から現在の所有者は勿論の事、現在の所有者の手に渡る迄の經路、謂はばそのダイヤモンドの歷史が詳しく記錄されてゐると言ひますから大したものです

眞珠は圓くて光が強くて色の好いのが良いわけですが、色にはその國々に依つて色々と好みがあるやうです。日本では銀色のが良いとされてゐますがフランスやアメリカあたりではピンクがかつたのが珍重され、印度などではブラックパールと言はれる黑味を帶びたのが好まれます。眞珠も御木本さんが養殖眞珠に成功されてから大部豐富になりましたが、御木本さんの眞珠が相當數出るやうになつたのは

震災後の事で震災近の事です。天然眞珠に對して御木本さんの養殖眞珠はミキモトスパールと呼ばれて居りますが値段の點では天然眞珠と少しの差もありません。眞珠は四五年眞珠貝の中にあつた物が良く、それ以上年數を經ると光澤がにぶると言ひます。

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい尚姓名や職業はお斷りします

養母が强ひる結婚相手は不良

私は二十一歳の女性であります小さい時養女として育てられましたが養母には息子があり無學で失業者で毎日ぶら／＼して遊んで暮してゐます、この男と私が十八歳の時に結婚する樣養母が申しましたが私は拒絕しあいふ男と結婚するなら死んだ方がよいと申しました、養母は私と結婚しないなら他へも嫁にはやらぬと私が働いて得る毎月の月給を皆取りあげて使つてゐます、この事を田舍の實父母に申しましたが養ひの恩は深いものだからとて相談相手になりません、私は養母には心を傾けて孝養を盡してゐますが又この頑迷な結婚問題を持ち出して參りました、私は此の點では死ぬより外に方法はありません、保護死の以外に何か良い道がありましたら御知らせを願ひます（二十一歳女）

親でも結婚は强ひられますまい

幾ら育ての恩が深くとも一生を共にする夫たる者が老衰な不良では困ります、殊に無學な位なら之から發心して勉强する方法もありますが、性質が腐つてゐては問題になりません、然しあなたが其の男性を一途に嫌ひだと思ひ込んでゐるので何も彼も惡く見えるのではありませんか、善い所もあるかどうか一度よく見直して御覽なさい、それでも矯正一生を共にする男として取るに足らぬなら斷然養母にその旨をよく解る樣に話して斷りなさい、幾ら親でも嫌の通つてゐる結婚承諾を無理にどうしてもといふ權利はない筈ですあなたは外で働き其の金子を或る期間貯金に入れられて嫁ぐ時につけてお貰ひなさい（係）

昭和壬申春聯帖（二）

石上三年輯錄

天の戸を出入る日月うながして曉ふかく加茂は鳴くらむ　神戸　加賀　清水

ところさしおのれとたてす山猿の人まねのみをなどおもひ無し　同　原　貞子

岩戸あけし神代おぼえて今もなほ曉ごとにかけのなくらむ

時ほかるうつはにかへて紫の戸のあけがたつぐる鶏そうれしき　兵庫縣　島雄　光治

あかつきの時の司をほこりかになくもいさまし家鷄の聲　札幌　能本　賢起

一こゑにおきむとぞおもふにはとりはあかつきつげて又寢しぬとも

おきぬべきとき來れりと鳴たみにあかつきつぐるにはとりのこゑ

常陸國　飯田　蓉里　とこやみのほがらほがらと明そめし神代おぼえてかけぞなく

千葉縣　谷　直治郎　日本の山のふもとのあかつきに村里つづき鶏のなく

奈良　辰市　祐淵　曉に鶏は高鳴く日本大天をふりさけ默ひとよせ

加賀金澤　土方益三郎　天の戸のおしあけ方の鶏はかみ代ながらの聲になくらむ

同　松田不四郎　曉のみそらにひびく鶏のかみよながらの聲ぞ清けき

山形　戸田　則寄　かたぶける月影さむきあかつきにゆめおどろかすとりのはつなき

壬申　夜をこめて關の戸ならぬ天の戸のあけぬとなくは鳥の祭管か

人戻似を何かいふらむ人にして鶏の假似をもする世なりけり　水戸　松井

長野　有馬　ひむがしの空ほのぼのと明そめて長鳴き鳥の聲しきるなり

秋田　小坂　諸井　正明　たてぬきの文も似なしから綾を大和錦におるよしも我那

同　諸井　信明　戸ざしせぬ里の明方告げて鳴くとりは聲さへのどやかにして

同　諸井　幹村　はつ日影昇らむとする明方にをちこちつづくにはとりのこゑ

同　諸井　はな子　あかつきのとりに目ざめて思ふ筋いくさの庭のものふの身を

同　諸井　寄子　稼ぬればあかつきまたるここちよき長鳴きとりを友に寐して

同　明けさるとよろすとりのこゑ聞けばよは明方となりにけらしも

JFAK　十五日

▲午前六時三十分　例の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ（臺北測候所發表）

▲午前八時　全國氣象通報（東京）

▲午前九時三十分　家庭百科問答△蛋白の巢箱の作り方その他△初い胃疼きは何かの前兆か

▲午前十時　今日の家庭料理獻立△白菜のケンチャン煮△フライド・エッグス

▲午前十一時　日用品小賣値段　臺北市公設西門市場發表

▲午前十一時五十九分　正午の時報△氣象通報　臺北測候所發表

▲午後零時十分　放送局編輯ニュース

▲午後零時二十分　慰問娛樂時間　落語　金語樓の後備兵二、金語樓の水兵三、氣針ひ病院四、三人吉三（柳家金語樓）

▲午後五時　子供の時間（東京）　童謠獨唱 [illegible]

▲午後五時三十分　英語講座（東京）初等科（第三講）寺西武夫

▲午後六時　子供の時間　童話

▲午後六時三十分　講演 [illegible]

▲午後七時　寶塚少女歌劇（大阪）

▲午後七時五十分　常磐津（東京）[illegible]

▲午後八時四十分　管絃樂　JOAK管絃樂團　指揮　一條慎三郎　一、歌劇「フルヂエリア」の序曲（ロッシーニ作曲）二、間奏曲「花火」（トバニ作曲）三、喜歌劇「陽氣な人々」序曲（ステッペ作曲）四、輪舞曲「愛の夢」（テブルカ作曲）

▲午後九時二十分　時報、氣象通報臺北測候所發表、翌日ニュース△放送局編輯ニュース△公示事項△明日のプログラム發表

新刊紹介

△政界往來（一月號）保護政策の否（鈴木惣久）預轄時代の名裁思想（森田久）協力內閣の提唱（風見章）宗教平和運動の錯誤（宇野圓空）貧富の分れ道（安部磯雄）獨立勞働黨の五ヶ年計畫（小池四郎）民政黨の人物を語る（島田俊雄）政友會の人物を語る（三木武吉）無產陣營の人物を語る（片山哲）（その他）三十五錢△東京市芝區琴平町二虎之門會館政界往來社

▲萬なかだち▲

求職一件一回　壹圓貳拾錢　其他一回　壹圓七拾錢　廣告　二行　倍額

讓美容院　盛業中得意付目下本町電三六二六　三成社

麻雀倶樂部讓る　天樂の屋建具一切あり電三〇四六山崎

醫院　又は弁護士事務所に適當の場所あり御希望の御方は京町三丁目電二五三三守口商店

女赤坊　差上げ　電話三九九二　西川齒科

看護婦　看護見習婦募集十四五歲以上より廿才迄本人來談本町二ノ五七岡田產婦人科醫院

外交員　數名募集　午前九時より正午迄面談　若竹町三ノ三三　久保

新築貸家　新築四戸　若竹町　久保　電三〇三六番

新築貸家　宮前町白川劇場二階安北門町八原川電話一八〇三番

貸家　大正町七條八ノ六　二十八戶　大正町三條入口　平田

貸住宅　電話三七九八番

貸地　昭和村畜産事務所前上下水　電話一〇一八

恩給立替 [illegible]

食前一盃進食慾

食後一盃忽爽快

毎日飲用

增血治病强精

補腎健體無病

增血補腎　純粹藥用葡萄酒

特爲產前產後婦女

常用補血强壯滋養

藥効絕大治惡阻婦

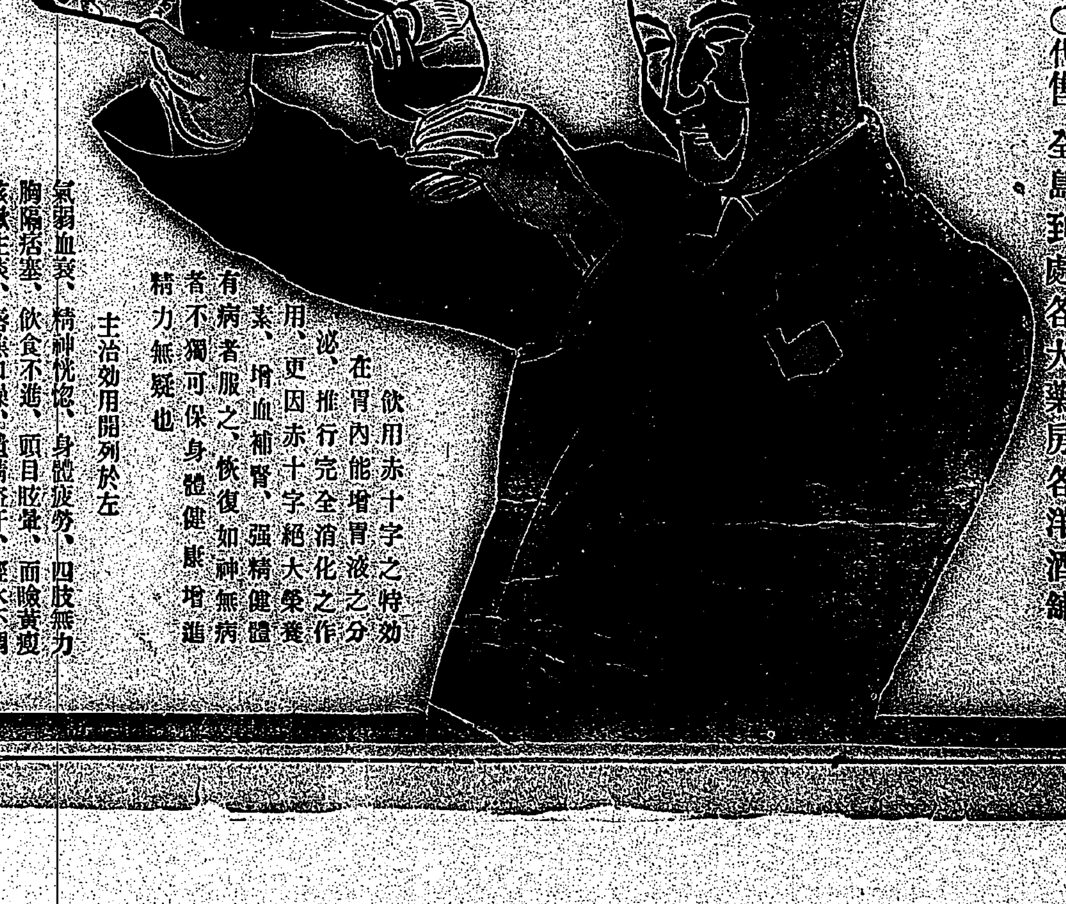
健兒强之大靈藥也

產科大醫都用之

臺灣總督府傳染病研究所

陸軍衛戍病院・其他各病院　御用

王冠　赤十字葡萄酒



朝の一杯――精力の源泉

夕の一杯――心身の慰安

赤十字葡萄酒は品質純良効果無限なる純粹藥用葡萄酒にてその常用は血液を增し精力を旺盛にし病弱を一掃し健康を確保す

特に產前產後の婦人は補血榮養素として飲用せらるべし、胃腸を健全ならしめつはりの憂なし

○全島到る處著名藥店洋酒店にあり

飲用赤十字之特効在胃內能增胃液之分泌、推行完全消化之作用、更因赤十字絕大榮養素、增血補腎、强精健體有病者服之、恢復如神無病者不獨可保身體健康增進精力無疑也

主治効用開列於左

氣弱血衰、精神恍惚、身體疲勞、四肢無力

胸膈痞塞、飲食不進、頭目眩暈、面瞼黃瘦

咳嗽生痰、唇焦口燥、遺精盜汗、經水不調

進物御贈答用として極めて體裁よく便利重寶なり

發賣元　寶丹守妙本舖　守田治兵衛　東京市下谷區池ノ端仲町

輸入元　中村兵左衛門　東京市下谷區池ノ端仲町

○代售　全島到處各大藥房各洋酒舖

留置中の霧社兇行蕃 五六名が脫走を企つ

一名眉溪右岸の山中に逃込み 極力行方を搜査中

【臺中電話】臺中州警務部發表、昨年十月霧社事件兇行の被疑蕃人として逮捕せる霧社パーラン社タカナン社カツツク社三社蕃人若干名は能高郡警察課の留置場に留置中であつたが、去る十二日午後八時三十分留置場内の蕃便の取捨をなす際誤つて鍵前の後仕末を怠りしものゝ如く、タカナン社蕃丁テモサツポ（二二）が食事差入口より手を差出し鍵前をはづし五六名の蕃人が留置場外に逃走したるをもつて警戒中の巡査及び内勤巡査がこれを發見し、四五名は直に取押へたるも、室外に三名逃出すに至り、内二名は警察課構内において逮捕するを得たが、前記テモサツポは暗夜にまぎれて警察課裏側より逃走し加里より霧社に行く途中眉溪右岸山中に逃入した形跡あり、目下臺中州よりは伊藤理蕃課長同地に出張搜査本部を眉溪駐在所に置き極力テモサツポを搜査中であるが十五日朝迄には逮捕する見込であると

蕃衣を脫ぎすて 逸早く霧社方面に逃走

警察官を召集し搜査したが 行方は杳として知れない

【埔里電話】十二日午後八時四十分頃霧社留置中の西田作久雄巡査が留置蕃人の便器を洗はせるため蕃人を連れ出し便所の方へ赴い、た隙に西田巡査入口の鍵前に鍵をかけるのを忘れたのをタカナン社蕃丁テモサツポ（二〇）が察知し、飛鳥の如く入口より鍵前に手の届くを幸ひ之を取りはづし扉を排して外に出たので、外七名の蕃人も

好機ござんなれ　ばかりゾロ〳〵

留置場を出てしまつた、之を知つた西田巡査は「蕃人が逃げたつ」と大聲を發し急を告げたので佐藤警部補を始め、事務を執つてゐた大島名手の隣巡査は飛ぶ様に留置場入口に驅けつけウロ〳〵してゐる蕃人五名に拔刀手逃げる氣かッと叱咤して留置場に押し込んだが外の三名は素早く便所裏側の扉を押して外に出で便所東方面に逃げ出した三巡査は一大事とばかり追跡したが二名は郡役所構内で逮捕するを得たが前記テモサツポのみは脫兎の如く暗闇に身を躍らして逃走逐に

行方を見失つてしまつた

た、此の報を知るや警務寺警察課長、深井郡守は留置場付近を經て直ちに出頭全係警官の非常召集を行ひ嚴重搜査を開始した、逃走蕃人は郡役所裏手より能高寺附近に出でたが蕃人特有の赤い毛絲の上衣を著てゐては發見される危險ありと感付いたものと見え蕃服を脫ぎ捨て附近の甘蔗畑そばに上衣を脫ぎ捨て僅かに故郷とばかり霧社方面に逃走したかくて五十有餘の警察官必死の搜査も甲斐なく、その夜は明けて十三日となつたが終日逃走蕃人の行方は杳として知れず當局を苦しめた

獅子頭の腦寮から 本島人服を竊取

變裝して眉溪川を涉る 兒童の訴へで判明

十三日午後三時に至り霧社行案事務主任獅子頭駐在所手前第十三號腦寮に於て物干にかけてあつた本島人上衣と股引を蕃人が竊取して眉溪の川を涉り對岸に逃げたとの兒童が同腦寮兒童の訴へで判明したに、各方面に手配中であつた搜査隊員はスワとばかり折柄川より來援の伊藤理蕃課長と打合せの上獅子頭駐在所に搜査本部を置き霧社分室よりも應援を求め

搜査を開始したが

夜間唯一人の逃走蕃人を密林の中に發見する事は到底困難の業で三ケ月に餘る留置生活に疲へたりとは云へ必死の逃走をなす蕃人ではあり更に足跡も判明せず十三日も終夜遂に得る所なくすぎてしまつた、十四日に至つて逃走蕃人は既に霧社入口の眉溪近くの山林中に逃入した形跡あり搜査本部を眉溪駐在所に移し警察課員は下山させ霧社、眉溪、獅子頭等の分室駐在所警察官指揮の下にパーラン社、シーパウ社等の蕃人百名を以

再婚した花岡二郎の未亡人

世間を騷がせ 申譯がない

寶藏寺課長語る

【埔里電話】蕃人逃走と共に一睡もせず郡警察課に悄然たる寶藏寺警察課長は語る

全く申譯はない、面目がなくてどうもかうも身の處置に困る樣だ、どうでもして探し出さなくてはならん事は勿論だが彼らは必ず自分の土地に歸るものであるし一兩日中には逮捕されるか霧社の見える樣な場所で縊死して

つて搜査に當らせる事とした、搜査以來

二晝夜

を經過し留置場生活による體驅と夜の寒冷と飢とのために何れかの山中に凍死か餓死か或は逃れぬものとあきらめ覺悟の縊死をとげたのではあるまいかとも想像され搜索隊一行は血眼になつて草の根石の下木の上迄を探し廻つてゐる（十四日午後四時記）

てゐるかを發見する事と思ふ、しかし若しほんとに縊死したとすれば本官としてこれが發見は可成困難な事となる、何れにしても霧社事件の後始末がついたと思へばこの有樣で世間をお騷がせした事に對し深く御詫しなくてはならない（十四日午後四時記）

入院中の巡査も 搜査隊に加はる

【埔里電話】搜査中の一美談＝眉溪駐在所勤務坂元巡査は數日前からマラリヤのため埔里街勝久醫院に入院してゐたが十三日朝ひよつこり私服で警察課を訪れた所蕃人逃走の事件を知り病院に飛んで歸り制服をつけて應援隊の一員として繰り込んだ

「背中生意氣な蕃人だ、なあにマラリヤなんか吹飛ばしてふん捕まへてやりますよ」

と若い顏に元氣をつけて出てゆき一同を感嘆せしめた

ウライ見物中の明大選手（十四日ウライ鐵線橋）

明大野球選手の 送別晩餐會開催

昨夜鐵道ホテルで

明大野球選手を送る本社主催の送別晩餐會は十四日午後六時半より鐵道ホテルに於て開催せられた、會場大食堂は萬國旗と明治のペナント本社社旗とによつてデコレーションを施されてゐる、島來賓社見學を終へて旅館吾妻に小憩せる選手は定刻開會場へ來著、本社側よりは河村社長を始め石原支配人大澤主筆以下野球關係社員一同出席、晩餐進に食卓に付きデザートコースに入るや本社河村社長は起つて

明大野球部へ對し…〔[illegible]〕…してよ…〔[illegible]〕…ますが此の間野球の…〔[illegible]〕…上に北より南に亙つて旅行を續けられたのであり ますが幸ひ非常なる健康を以て終始されたことを御祝び申上ます、風土、氣候の異る臺灣に於て野球をなし見學の

目的を

はたされて愈々十五日朝日丸にて内地に御歸りになるのでありますが、此の機會に於いて主催者たる我が臺灣日日新報社は御一同に聊か送別の意をかね晩餐會を催しました所御揃ひにて御臨席下され誠に私、幸福に存ずる次第、御推い ます。省れば我臺灣に於て明大チームは臺北で六回、地方で六回都合十二回の試合をなした如くに心得ますが、其の歡迎者の常に「…」て申上ました如く明大待望の野球、スポーツマンスピリットを以てよく發揮されたことに就ては私の感謝にたへない所であります。今回の明大チームの遠征が我が臺灣球界に貢獻することと多大なりしを私は疑はないものであります、と同時に皆樣にとつては冬季練習に充分であり好結果を得たと思ふものであります、明日出發に當り私は皆樣の健康なるを見て非常に欣しく思ふものでありますが此の上は六大學リーグ戰を目前に控へてゐるのでありますから願はくは春のペナントを目標に充分目的の上陸得されんことを

希求したいのであります

、之は私共の希望なるのみならず恐らくは全島ファンの希望…〔[illegible]〕…

とて送別送辭の步趨をなし更に一行の健康を祝して盃を擧げ乾杯したるに對し、岡田監督は

と謝辭と希望を述べ、岡田マネヂヤーは

一、吾日社の御厚意に酬ゆるのは唯だ來るべき春のシーズンに六大學リーグのペナントを獲得することあるのみです、暖かい臺灣で充分冬期練習をさせて頂いたのですから皆樣御期待に副ふことをお誓ひ致します

と盃を擧げて答ふる所があり、午後八時宴を閉ぢて記念撮影をなし終つて選手一行の著臺後の行跡を收めたフヰルムを映寫して和氣藹々裡に同九時散會した

以上の如き…〔[illegible]〕…

ちか必要であります、願くは本日社にかかれては今後も臺灣球界のため延いては日本球界のために此の緣の下の力持ちをして頂きたいと存じます

只今は過分なお言葉を頂戴致しまして恐縮に存ずる次第であります、私は臺灣球界を眺めますとき北部に蠢動しつゝある新興の氣分を認め得たのであります臺南市の新設運動場といひ臺中市のスポーツ後援會といひ地方球界の復興期も共に在る事を思はせます、併し此の復興途上にある球界には緣の下の力持

明大選手 けふ離臺

臺北發午後一時五十七分

明大野球部選手一行は豫定の如く岡田監督と共に十五日愈々離臺歸京する事となつた、臺北驛發は午後一時五十七分であると、同當日臺灣體育協會では一行を鐵道ホテルに招待午餐會を開くが、同日は午後一時から本下前長官の送別會もあるので正十二時から同ホテル休憩室で催す由

歌會始の儀

十八日行はせらる 十四日仰出さる

【東京十四日發電通】歌會始の儀は十八日午前十時から宮中鳳凰の間に於て天皇、皇后兩陛下出御の上行はせらるゝ旨十四日正式に仰出されたが勅題「曉雞聲」詠進歌は四萬餘首で近年の最高記錄に達し女學生の詠進歌が特に多數あると

西方脫退力士 國粹會に委任

要求を協會側が 承認するを前提とし

【東京十四日發電通】紛糾せる力士の調停に立つた大日本興東國粹會代表は十四日正午より脫退力士三十二名と會見した西方脫退力士三十二名は要求八ケ條を協會が承認することを前提として國粹會の調停を認め白紙を以つて委任の意を表したので國粹會側は直ちに大相撲協會取締役入間川に對し白紙をもつて紛爭解決を委任するや否やを質した

國粹會の幹部 力士團と會見

【東京十四日發電通】新興力士團は十四日午前八時から本郷區本戸…〔[illegible]〕…

太平洋橫斷飛行を 東善作氏が計畫

日本から出發の爲 廿日羅府を出發故國へ向ふ

【ロスアンゼルス十四日發聯合】昨年當地を起點とする歐、米、亞三大陸一周大飛行に成功した東善作氏は愈々日本より米國に向け一氣に太平洋無著陸橫斷飛行をなすに決し、一月二十日當地出發春洋丸で一路歸國の途につく事になつた

拳鬪界入りを 武藏山斷念

協會へ復歸か

【東京十四日發電通】十三日聲明を發表した武藏山は十四日朝國粹會の斡旋、出羽海氏と會見し拳鬪界入を斷念し新興力士團の無條件解散を總督侯と共に協會復歸の意を表明した

三内親王さま 葉山へ御避寒

【東京十四日發電通】照宮、孝宮、順宮三内親王殿下は十四日午前十時五十二分東京驛御發、葉山御用邸に御避寒あらせられた

我が○○部隊 錦西に入城

【錦西十四日發聯合】錦西方面の匪賊一掃のため十三日連山から錦西に向つた我○○部隊主力は破竹の勢ひで匪賊を擊退十三日午後三時無事錦西に入城した

鳳凰城部隊が 兵匪を討伐

【奉天十四日發電通】鳳凰城西方劉家堡子に五十名の兵匪現はれ我が鳳凰城部隊は十三日總攻擊を開始し、敵十六名を射殺し二十三名を捕虜とした

蔣介石飛行機で 杭州へ

【上海十四日發聯合】當地に於ける確報によれば奉化にあつた蔣介石は十三日午後四時飛行機で杭州著、出馬勸告に行つた張繼、何應欽は空しく寧波に引揚げた、蔣の目的は不明である

臺灣愛國號 建造費に寄附

臺灣愛國號建造費に寄附したいとて十三日シンガー裁縫機械會社の北部在住者總督會及部長龍雄氏外七十一名より五十五圓を城内分會長澤將三氏宛贈つて來た由、又臺北第二高等女學校職員生徒一同より飛行機建造寄附金七十四圓十四錢を臺北市城内分會長澤將三氏の許に送金し來つた

兵庫縣から 見本市

自主取引きの 甘味を知つて

兵庫縣商工課長奧野定八氏が兵庫…〔[illegible]〕…

新粧の蓬萊丸で 入營兵來臺

基隆重砲兵と飛行聯隊 合せて約三百名

【基隆電話】蓬萊丸が十四日特別入營兵基隆重砲兵百五十名、屏東飛行聯隊百四十名が到著したが輸送指揮官川内大尉の話によると、飛行聯隊の一部が十二師管下のもので他は全部六師管下のもので健兒で、兵士としての素質は極めてよい方だ、大部分が背年訓練所を出てゐるので規律がよく四國香中市民も青年訓練をうける樣になつてから新兵さんの素質が年一年とよくなつて來たと好評…〔[illegible]〕…

てみたと上陸後基隆港廳で歡迎…〔[illegible]〕…の下に基隆官民有志數十名それに在郷軍人、小公學校生徒を合せ五百餘名の歡迎をうけ、小島市尹代理の挨拶に對し入營兵總代の答辭あり、大隊を代表して吉野大隊長の謝辭があつて退散したが、當日基隆聖桃出張所の一反佩刀が入營するので蓬萊丸數十名が三隊の歡送旗を押し立ててその行を壯にしたのが人目を惹いた

整列し大隊長に…

入營兵は驛前廣場に整列し、大隊副官の指揮で…〔[illegible]〕…

獨廢帝の 病癒えず

老齡とて憂慮

【ドールン十三日發電通】ドイツ廢帝カイゼルは寒い日に例の薪割りを爲し氣管支炎に罹り以來臥褥中であるが未だに快癒せず老齡の事でもあり憂慮されてゐる

軍縮の討議は 復活祭の後

再開の期日は未定

【ゼネバ十四日發聯合】軍縮會議は二月二日より開かれるが、實際問題の討議は三月二十七日の復活祭以後となるらしく、消息通では代表會議が少なくとも六週間はかかり、その後に復活祭になるので會議は一先づ休止となるものと見てゐる、復活祭後何時會議が開かれるかに就いては期日が未定であ る、何となれば四月には國際勞働會議、フランスでは總選擧、ドイツでは大統領選擧が行はれるからである

米政府に 公開狀

戰債問題で

【ミラン十四日發聯合】本日發行の國粹黨機關紙ポポロ・デイタリア紙は明かにその筋の意を受けたかの如く米政府に對する公開狀を掲載してゐる

吾々は宜しく先づ歐洲の戰債の償消を行ひ、然る後米政府に對し吾々は支拂ふ能はざる旨を通告すべきである、吾々が米國に支拂はないと云つても米國はよもやシャイロックの眞似は出來まい、金の代りに肉を要求したり例へやりたくとも脅迫手段に訴へることは出來ないであらう

ポポロ・デイタリア紙は數週前死去するまで國粹黨の御大ムツソリニの弟が編輯主宰をしてゐたものである

漁民住宅の 補助金問題

豫定通り決定

【基隆電話】來年度より基隆郡築島に建設される漁民住宅の補助金について去る十二日基隆市赤木勸業課長、木村郡庶務主任が出北し州當局と交渉する所があつたが、その結果總額の三分一は最初の豫定通り各附補助、殘りは州住宅の收入を差引いた額を州と市で折半する事になつた模樣である、州市の…〔[illegible]〕…

圖書週間の 五日目行事

圖書館週間の第五日目十五日には地方では臺中の參觀、講演會、展示等が行はれ、臺北圖書館では午後七時から鐵道ホテル食堂で

他新映畫教授
孝子美談「兒童と子供」全四卷、
を上映する映畫會が開催される、無料入場は無料である

贋造貨を隱匿

基隆市哨船町三三三番地露店商浦洪（三）は昨年七月頃同町一八三林榮春から贋造の五錢白銅貨四十圓のかはりに贋造十錢白銅四百六十三枚（四十六圓三十錢）を隱匿して…〔[illegible]〕…

第一高女の 競步

臺北第一高等女學校では十五日午前八時三十分より同校全生徒のウオーキングレースを行ふ、道程は先づ校内より宮田町水源地に到り同地から出發して六張犁、三張犁を經て東門に出て三線道路に沿うて歸校、校庭の決勝線に入る、全距離九千米を卸連行を擧行すると

高商の武道大會

臺北高等商業學校では來る十七日午前八時三十分より同校道場に於て同校選手對外來選手武道大會を開催する、尚右は一般に公開する由

マングースと 錦蛇の爭鬪

北投公共浴場で

北投公共浴場では來る十七、二十四日の兩日曜日午後二時半頃より浴客慰安の爲め廣店經營者廣田氏同行のマングース獸と錦蛇多數との爭鬪を數回に亙つて觀覽せしむる由

故平野巡查の 警察葬

一月一日チブスで死亡した臺北北署巡查平野豚吉氏の警察葬は十七日午後三時市内三橋町警察墓地に於いて奧田警務部長、岩田署長以下警察職員多數出席の下に擧行する事になつてゐる

松村英一氏 歡迎歌會

十七日午後六時から龍山町の禪寺第一寺院に於て國民文學、あらたま等主催の下に昨日來臺した歌人松村英一氏の歡迎歌會を開催する

陳清汾氏の 滯歐作品展

…〔[illegible]〕…臺北市教育會館に於て十五日より三日間陳列される事になつてゐるがそれに先立ち十四日正午より午後五時迄同好者を招待した、木下島步兵、小澤秋成畫伯らが説明して廻つた

帝大圖書館の 映畫と音樂會

圖書館週間に際し日本全國に於て第七位の藏書を有する臺北帝國大學圖書館にても圖書館週間に參加し種々の催しを行つて居るが十五日午後六時より同圖書館閲覽室にて大學職員の家族を招待して映畫會及音樂會を開催する、同映畫は同館の作成に係るもので圖書館の展望と題して同圖書館全般の外國圖書館に於ける獨特のラツクを紹介する、尚同圖書館の印刷技術の發生發達等に付き興味ある古書を陳列し之を縱覽に供して居る

コーチ日程

織田南部兩選手

臺灣體育協會の招聘によつて來臺する織田、南部兩選手の講習日程は左の如く變更決定を見た

二月九日朝日丸にて基隆著、午後二時五十五分臺北著、臺北驛前宿、臺北講習十、十一、十二日、臺北發十三日午前八時三十分、高雄著午後四時十八分休養、高雄講習十四、十五、十六日、高雄發十七日午後三時五十分、臺南著午後五時十五分休養、臺南講習十八、十九、二十日、臺南發二十一日午前九時五分、嘉義著午前十時三十分、嘉義講習二十一、二十二、二十三日、嘉義發二十四日午前十時十七分、臺中著午後…〔[illegible]〕…十四分休養、臺中講習二十四、二十五、二十六日、臺中發二十七日午前八時五十二分、新竹著午前十一時三十九分、新竹講習二十八、二十九日、新竹發三月一日午前七時四十分、臺北著午後九時四十五分、二日休養、臺灣體協主催選手指導會三、四、五日、六日休養、七日午後二時二十八分臺北驛發、吉野丸にて歸臺

タクシーとバス 側面衝突

【基隆電話】十四日午後零時四十分基隆市義重町方面から基隆驛前に來た自動車バス九四五號を運轉手小泉民治（二八）が操縱基隆驛前に向けて疾走中壽町一の三五五番タクシーが車庫より六三三號タクシーを非上多助（二五）が運轉し來りアツと言ふ間もなく側面衝突し逐にバスを大破せしめたが雙方の運轉手及バスの乘客には何等の死傷もなかつた

…〔[illegible]〕…は何れも貸借によるものである、…〔[illegible]〕…期限の規定である、…〔[illegible]〕…ヶ年平均は七萬四千圓であると

…〔[illegible]〕…五日後…〔[illegible]〕…

箱根風雲男の旅　若葉喜久子主演　一時代劇オペレツタ　春よお前は罪つくり　繪本雲助日記　芳乃館

漢文臺灣日日新報

民政黨政策要項
二十日大會席上發表
舉容易實行者約十條

十四日東京電。民政黨欲以主義主張于休會再開議會。二十日大會席上將發表。十三日由起草委員之手。作製原案。十四日午前十一時。在若槻總裁邸。開黨主腦部會議。審議決定。又于幹部會。政務調查會。附議決定之。然其政策。以他日得政權時。便得實行者為主眼。約舉十條。發表之。其項目如左。

政策要項

▲經濟財政
一、金本位制再建。
一、以國家統制主義為基調之產業組織改善。
一、以內地產業保護助長為目的之關稅政策確立。

▲農村振興
一、農家負債整理。
一、肥料配給合理化。
一、米價蠶絲價安定。

▲社會政策
一、以勞資兩階級協力為基調之新經濟生活建設指導助成。
一、社會立法制定。
一、庶民金融機關整理擴張。

▲外交
一、對滿蒙懸案根本的解決。
一、國際聯盟正導。

▲教育
一、教育制度根本的改善。

宮崎大隊征大民屯
兵匪早已聞風南遁

十三日新民府電。十三日午前六時。當地駐屯宮崎大隊○○中隊。于飛行機。裝甲自動車掩護之下。出征大民屯附近匪賊。敵早已聞風而逃于南方云。

馬占山部下將起兵變
齊々哈爾入城遲延

十三日哈爾賓電。馬占山部下。有起兵變之兆。馬占山之齊々哈爾入城。以為遲延云。

新潟縣選舉區推薦
芳澤大使為候補

十四日高田電。新外相芳澤大使故鄉新潟縣第四區。料議會解散。決定推薦為政友會公認候補。俟十四日大使著京而後交涉也。

犬養內閣最初
地方長官會議

十四日東京電。犬養內閣最初地方長官會議。十四日午前十時。在首相官邸開催。犬養內閣各閣僚(高橋藏相病氣缺席)。各政務官。各省次官。森書記官長。島田法制局長官。佐上北海道以下各府縣知事。長谷川警視總監。峰憲兵司令官。各植民地知事等出席。犬養首相。就現政府施政方針訓示。而財政政策所關。高橋藏相之演說。因藏相病。乃由堀切政務次官代讀之。後荒木陸相。依軍部希望。特就滿洲事變。感謝國民協力。十一時半散會。午後三時更參集于內務省。受中橋內相訓示。

地方政府差押國稅
國府財政危機
南京政府支出僅三分一

十三日上海電。最近地方政府。差押國稅中央送金。取財政的獨立形式。山東韓復榘氏將鹽稅。印紙稅其他。收于掌中。又廣東差押鹽稅。北伐公債二千萬圓。至于償還中央政府之關。決定充為地方費。為此南京政府收支。一月支出約千八百萬圓。而其實不過支出六百萬圓三分一而已。新政權財政的崩壞。當不在遠也。

若槻總裁
關不敬事件
入宮面聖

十四日東京電。若槻民政黨總裁。病氣全癒。十三日自伊豆伊東別莊歸京。今回關于不敬事件。十四日午前十時參內。恭請聖安。

院外團長
定小橋一太氏

十四日東京電。民政黨院外團長。決定小橋一太。同幹事長。定岩切重雄氏。

廈門抗日會決議
派糾察隊驅逐日貨
犯之者燒其貨更塗黑顏面

基隆某所。去十四日接廈門情報。云去十一日在廈第十一回抗日會執行委員會。決議如左。
一、錦州陷落。詰問中央政府。以最短期間奪回之件。
二、對改裝日貨綿布商標販賣之永裕。文元兩商店。沒收該貨。外更課該同額罰金之件。
三、實施對日經濟絕交計畫之件。更急派調查隊糾察隊出動。驅逐日貨。又將販賣日貨奸商。顏及招牌塗打馬油。燒卻日貨。妨害營業事件。
去十日。前湯地馬公要塞部司令官。到廈門視察。反日會員。非常狼狽。撒布打倒帝國主義宣傳單。然表面上。則裝作平穩云。

地方長官
御陪食

十四日東京電。天皇陛下十四日正午。賜地方長官御陪食。各地方長官。偕犬養首相。中橋內相。松野次官。膝井參與官等參內。正午天皇陛下幸豐明殿。梨本宮殿下亦蒞席。賜御陪食。終賜御茶。對賜御作地知事其他。種々御下問。各知事恐懼。午後二時退下。

愛國號兩機
渡滿途次
憩於太刀洗

十四日太刀洗電。國民愛國心結晶愛國號。第一第二號兩機渡滿途中。休憩于太刀洗。十四日朝來快晴機關好調。十時受若竹飛行四聯隊長以下多數將士送行離陸。在飛行場上空一周。告別後向西北飛去。

出淵大使
捧呈信任狀
將赴玖馬

十三日華盛頓電。駐美出淵大使。命兼任玖馬公使。為捧呈信任狀。來十九日當地發。將赴哈發那。

黑山發電所
一齊點燈
市民安堵

十三日新民府電。黑山發電所送電線。被兵匪破壞以來。成暗黑世界。關東山線一帶。因我工業員六晝夜努力。十三日午後五時。一齊點燈。同地方民。愁眉始展。

劉家堡子兵匪
鳳凰城部隊討伐之
射殺十六捕虜廿三

十四日奉天電。鳳凰城西方劉家堡子。有五十名兵匪出現。我鳳凰城部隊。十三日開始總攻擊。射殺敵十六名。捕虜二十三。

自轉車行軍
參拜神社
祈國運隆盛

帝國在鄉軍人會臺北市城內分會京町班。鑑于目下時局。於十五日午前五時三十分。集在近藤商會前。各以自轉車行軍。同六時抵臺灣神社。待町內來者總員集合參拜。祈願國運隆盛滿洲出征軍人之武運長久。繼在祈前廣場。開第十二回總會。及實施京町班援護隊之點檢云。

市協議會改早
大抵在廿一日起三日間

北市協議會。本豫定月杪同會。然因總督府幹部異動。北時市尹所事務多忙。乃變更豫定。改早於二十一日起。大抵在二十一、二、三日三日間云。

臺北市設
運動場
改正主管課

臺北市設立運動場。改正主管如左。
圓山運動場及東門町。表町水泳場。皆教育課主管。新公園。在社會課主管。又於北帝大競技場。自圣日本陸上競技聯盟。正式公認為甲種。技場。乙種現僅圓山。台技場云。

第二遣外艦隊
司令官謝電

山海關第二遣外艦隊司令官。對于元旦臺北市民之慰問電報。最近對臺北市役所。寄到鄭重謝狀。並言隊員一同。元氣旺盛。服務備大任云。

別府丸寄港基隆
蘇澳庄開官民大會

大阪商船。東洛岸航行之別府丸。去年九月末。督府以陸上自動車已開通。認定無補助金之要。故商船會社。既無補助金。遂擬停泊蘇澳之別府丸。本年四月一日起。將移於基隆港。三十餘名船員。一年所得月給數萬圓。大部分費消於蘇澳。若番及家族。亦將轉去基隆。蘇澳地方。受莫大影響。地方民。為恐東澳灣交通不便。及澳灣庄之發達上。十分憂慮。然惟一般風評。未知眞相。去十一日。小辻庄長及遞信部。去十二日夜七時。訪問商船會社。及督府遞信部長。聯袂到北。

公告清塚

臺中州北斗郡下埤頭庄周厝崙。及同郡三林庄萬興內同庄大排沙。北斗郡埤頭庄十六甲。象南投郡名間庄番子寮等處。此回為土地整理。限至本月二十五日。及二月十日兩期。官施遷塚。凡屬他州之人。亦要注意及之。

誤飲煤油獲救

竹東郡竹東庄番社子黃某之次男黃必能。年十。去十一日。自同庄二重埔。偕其父歸宅後。口渴不止誤認桿上煤油。認為茶糖。一時嚥下々量。未幾腹痛呻吟。幸及早延醫治療。得以不死。

木下前長官
送別會
在鐵道旅館

木下前長官。因十五日要上京。幣原。小栗。平山內海。河村。荒木。宇賀等顯榮諸氏。為為發起。於十五日午後一時。假鐵道旅館。開送別會。會費二圓。由府希望者。至十五日午前十時。可速向市役所祕書係報名之也。

帆船浸水
漂到蚵殼港
乘組員皆無事

淡水人張貴所有帆船。金發號。去十三日午前零時漂著到新屋庄蚵殼港。同船係去十二日下午七時。出淡水港向中壢方面。途中因被激浪。船遂遂往龜裂。浸水。乃急棄所載之石灰。萬二千斤。煉瓦千三百枚。價約百八十圓。乘組員三名。皆被救助云。

時評

○政府對美答辯。經犬養外相。而交駐京美使。同則對滿根本態度。直接間接不止一再。其庇見納矣乎。
○地方長官會議。首相訓示有退盡責任。進盡責任之語。此於本島時事。有可引用。昔陸放翁文中。有此意也。
○青衫布袴行矣之句。不外士大夫。出處進退。緊於世道人心者大。當進當出一日爽猶。則一日誤。當退當處。一日爽猶。亦一日誤矣。
○新渡戶博士。數年間。曾於貴族院。攻擊時相。言雖敎人苦。行則為不苦。
○安能苦薄。思想哉。身荷能行憲政常道。口雖不言。自有潛移默化之之功者。
○客臘末僨現在額。突破六十億圓蚤。不為不多矣。時價竭往而不跌落耶。
○中國認央抗稅。不納中央。而蔣汪等三巨頭。復不肯入京就職。國府林首腦。雖
○欲不辭。不可得矣。
○青島不敬記事問題。總市長報館長陳謝。告一段落。從而各披誠意。用敦隣誼。邦交親善。乃可期待也。
○華北韓石兩將。聯軍衛北軍之虛。以伐張漢卿者。而非營也。君縱勉強下野。猶得安居北平乎。

村屋半燒

竹東郡峨眉庄富興彭阿金之宅。因近隣兒童。在竈下。擲火柴為戲。去九日下午三時五十分。釀成火災。及前面高積之枯草。一時火燄沖天。幸至屋盖。

有名無賴
出刀反抗
被捕往嚴究

臺北市永町五丁目三七番地。羅陳石生。年三十一。有名無賴。夙為北署係員所注視。十三日。在市內下奎府町二丁目附近路上。被北署三河內陳刑事發見。欲就逮捕。石生則出一尺八寸利刃反抗。格鬪之餘捕住。嚴究之後藉知于各處行竊及恐喝。銃砲法規則違反違警例其他。現尚續究條罪。

○幸得村人努力齊撲。至四時火滅。家屋半燒。

花岡二郎未亡人
挈其孤兒再醮
新郎川中島駐在所警手

大昨年秋霧社事件之時。指揮兇蕃之花岡二郎。刀後花岡山。與其兄一郎。同縊死。而其妻。高山初子。即與敏達拉奧。年十九。移住在川中島。昨年六月。產下男兒。子母兩人。寂寞渡日。嗣依同地之遂警部補等斡旋。與昨年末婚約之皓與出身者霧社小學校卒業之現川中島駐在所警手中山清。即若鉛利斯。年十九。於去十一日。舉華灼之典。高山初子。修業埔里小學校高等一年。中山亦於霧社小學校。以優秀成績卒業。國語者流暢。有理解力。可稱為蕃地先覺者夫婦。事件當時。避難在塔子亞親族處。在當局。對此先覺之夫婦。亦甚執並導方針而彼等自已。亦於結婚誓言余等之身。已委任于官早。相率訪官遂警部補云此後。服從官命。遂行任務也。

煙案送院

新竹郡六家庄人林煙元。係特許吸煙者。日前會將自川吸食器具。貸與同姓人某甲吸煙。衆將煙膏售于同人供食。被當局檢舉。召到郡內。審問自

海山
教團磋商

海山郡于去十二日午後一時。在板橋街公學校。開教化團體事務磋商會。郡下各街庄長公學校長青年處女各會長列席之下。由那須州教育課長說明改組大意。云欲將向來之同風會廢止。另組織教化團聯合會。使青年團。女子青年團等。各自獨立。是日州那須教育課長。偕橫尾視學。郡則松野郡守。川野宗像兩課長偕西江視學等均列席。頗呈盛況。

○供。去十二日添一角文書送交新竹支部法院究辦。

產組日程

海山郡下產業組合之通常總會。土城經於去九日開畢。十一日為樹林信用及養豚。十二日為鶯歌。十三日為三峽。十四日為中和。十六日為板橋。聞近來組合員中。頗有了解。質疑漸合公理。不似向來但以胡亂總合為能事也。

竹山
工事問題

竹山郡竹山庄。本年度大工事。擬先著手與工者。乃既通過州豫算。按總工費十萬圓者。為社寮渠々間鐵線橋。此係當郡交通之第三要路。次則欲以一萬二千圓新設之公會堂。諒能提出來二十七八日開催之庄協議討議云。

穀價雜料

竹山地方粟行情。自犬養內閣成立後。陸續昂騰。即自每車二十八圓。騰至五十三圓。但近日忽又吊落。每車僅四十二三圓。故一般需要者。頗感不安。而諸米商之損益或不等。各有其人云。

武道始式

竹山郡警察課員。新春武道開始。去九日在武德殿盛大舉行。同日藤倉郡守。搭服臨務。寺小警察兩課長。佐々木警部等臨場。番判為三井(劍道三段)梅野(同初段)比試結局。成績則劍道二等寺尾。二等鼓木。三等佐藤。柔道一等白間。二等揚火樹。三等星。四等陳裕康諸氏。

詩壇

奇楊煥彩先生
思齊 大浦精一

龍友丹青夙擅名。不須丹訣事長生。自栽杞菊堪延壽。華甲筵開佐小觥。

同樂齋邀遊草山
雲治 王少濤

讀山水者多。游山水者少。同遊有樂齋。踐約趁晴曉。北駛摩托車。登高路旋繞。鴟輪疾如飛。須臾越林杪。回頭一望中。足底群峰小。訪戴臨泉鄉。幽谷愛深窅。篆刻宋高人。字肖漢碑媽。平生示街廳。派山秦漢驛。新退浴溫泉。塵慮快然了。日和愛小春。萬木微風嫋。喫茶憩迴廊。満耳溪聲擾。

外滙水
十四日

英美滙水	十四日
英美滙水	三弗四二仙四分二
金塊行情	十四日
上海金塊	六八兩
銀塊行情	十四日
倫敦現物	一九片一六分二二
同先物	一九片八分七
紐育現物	三〇仙一三
同先物	三〇仙八二
對外滙水	十四日
大連現物	六七四三五一
同先物	大七四三五錢
	十四日臺灣銀行
倫敦電信賣	一志〇片十六分七
紐育同	三四弗八分七
孟買同	一三〇留比
新嘉坡同	一一八四
爪哇同	九一二四
馬尼剌同	一四三四
上海同	一九八兩
漢口同	七四兩二分一
福州同	九〇兩
廈門同	七五兩二分二
汕頭同	七五四
香港同	七五四
廣東同	七六四

臺日案內

旅館
復日旅館 臺北市...

製靴商
安興製靴店 臺北市...

廣告
高產婦人科醫院 臺北永樂町...

皮膚病專門 醫學士 大栗嚴 臺北市新起町二ノ七 (電話六五〇)

購買時請注意商標品名

近來魚目混珠類似品甚多。價錢雖賤而效力甚微。終不能匹敵有信用之味素。凡在店舖。請注意商標是荷。

調味精粉
味の素
登錄商標

宮內省御用達 味の素本舖 鈴木商店